

# PARKING

No.250

2025.4



令和7年新春駐車場研修会開催報告  
令和7年春季駐車場研修会参加レポート  
情報発信「アンテナ」(第23回)  
「ちょっとミライの駐車場について」

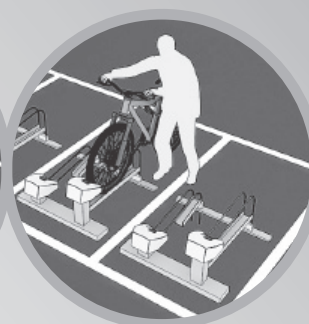
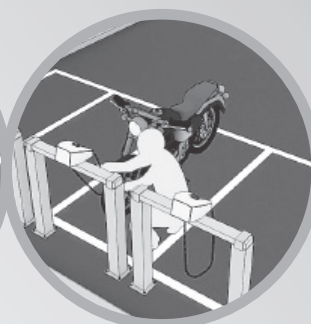
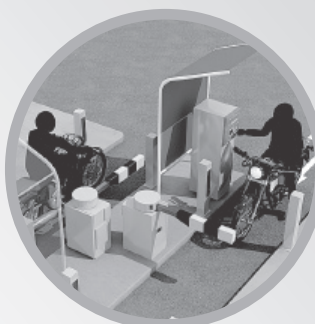


# 先進技術がつくる、 安心・安全のパーキングシステム

ロック板  
システム



車番認識  
システム



駐輪・駐バイク  
システム



車路管制  
システム

\* 駐車場の運営管理についても私たちにご相談ください。

創造と信頼で未来をひらく  
**三菱フレイション株式会社**

本社・営業本部

〒108-0075 東京都港区港南1-6-41  
芝浦クリスタル品川8階

<https://www.mpcnet.co.jp>

お問合せ先

駐車場システム営業部 ☎03-6712-1732

中部支社 052-961-3557

静岡営業所 054-204-4505

関西支社 06-6484-7206

中四国営業所 082-546-2176

北海道営業所 011-213-7826

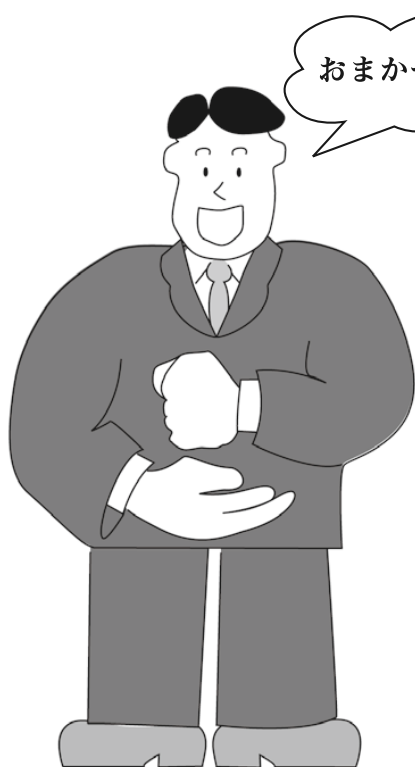
九州営業所 092-273-0880

東北営業所 022-216-4615

機械式

# 駐車場・駐輪場の メンテナンス

・ 定期点検      ・ 緊急出動      ・ 故障修理



おまかせ下さい!

- 日本全国OK !!
- 24時間365日OK !!
- 大小問わずOK !!
- 合理的な料金でOK !!

遠隔監視システム  
での無人管理OK

# JAFS

JAPAN AUTO-PARK FIRST-AID SERVICE

一般社団法人 日本駐車場メンテナンス協会正会員

## 日本駐車場救急サービス株式会社

東京本社：〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-6-1

TEL 03-3663-1755 (代) FAX 03-3663-1750

支 店：大阪、名古屋、福岡、金沢、大宮

URL <http://www.jafs99.co.jp/>

# パーキングシステムソリューションをご提案、富士ダイナミクス

ご相談

調査・検討

企画・検討

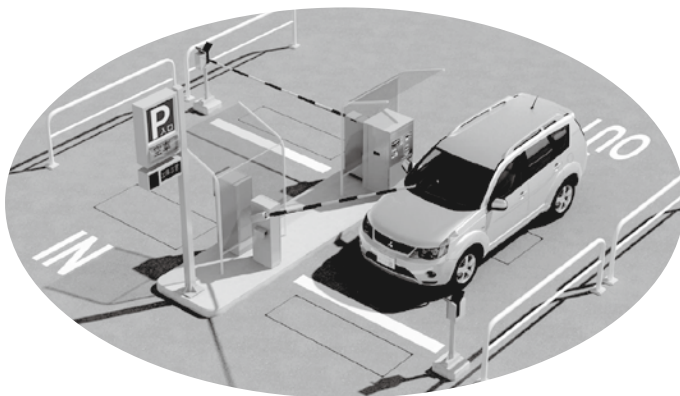
ご提案

ご契約

製造

設置・納品

アフターサービス



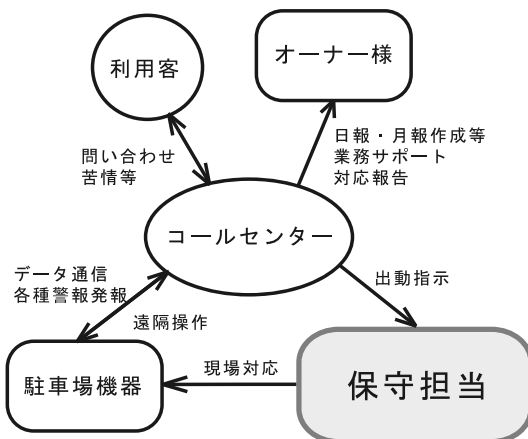
24Hr. 365日対応

駐車場メンテナンスサービス

コールセンターシステム フェイス-

## FACE

*Fuji-Dynamics Advanced Callcenter in Every way*



三菱プレジジョン (株) 代理店

株式会社 富士ダイナミクス

技術/信用/実績でお応えします。

# FDC

ホームページ <http://www.fuji-dynamics.co.jp/>

- 本社 東京都目黒区青葉台1-28-9  
TEL 03 (3793) 5411
- 営業本部 東京都目黒区東山1-4-4  
目黒東山ビル4階  
TEL 03 (3793) 7411
- 仙台営業所 仙台市太白区富沢1-11-21  
TEL 022 (244) 5461
- 名古屋営業所 名古屋市瑞穂区大喜新町1-2-6  
ロイヤル牛巻第1 2階  
TEL 052 (883) 0700
- 大阪営業所 大阪市東淀川区東中島2-9-15  
TEL 06 (6325) 2761
- 福岡営業所 福岡市博多区中呉服町3-10  
勝冶呉服町ビル  
TEL 092 (282) 3491
- 丸の内サービスセンター 東京都千代田区有楽町1-10-1  
有楽町ビル 4階 421  
TEL 03 (3287) 0594
- 横浜サービスセンター 横浜市西区みなとみらい2-2-1  
横浜ランドマークタワー29階  
TEL 045 (224) 2256
- 湘南事業所 鎌倉市山崎662-2  
TEL 0467 (45) 6867
- さいたま出張所 埼玉県さいたま市浦和区仲町1-9-1  
浦和パーキングセンター内4F  
TEL 048 (764) 9290
- 湘南サービスセンター 鎌倉市山崎 662-2  
TEL 0467 (45) 6867
- 羽田サービスセンター 東京都大田区羽田空港 3-3-2  
東京国際空港旅客ターミナルビル  
三菱プレジジョン株式会社 内  
TEL 03 (5756) 7245
- 相模原出張所 相模原市中央区矢部1-3-14  
大河原ビル201号室  
TEL 042 (730) 6611

人とクルマのためのエコ・パーキングシステム

# 日本信号の 駐車場・駐輪場

「オーナーサポート」「利用者満足度」「環境負荷低減」  
安全と信頼のテクノロジーで人・都市・環境を考慮し、  
これからのパーキングシステムを考える日本信号。



日本信号エコ・パーキングシステム

- QRコード駐車券
- 省電力表示機器：ハーフLCD
- LED蛍光灯採用表示板
- 太陽光発電駐車場・駐輪場



ゲート式駐車場管理システム



ゲート式駐車場管理システム



パークロック駐車場管理システム



サイクルロック駐輪場管理システム



バイクロック駐車場管理システム



ゲート式自転車・バイク駐輪場管理システム

 日本信号株式会社

<http://www.signal.co.jp/>

■AFC事業部 AFC営業部

〒100-6513 東京都千代田区丸の内1-5-1(新丸の内ビルディング 13階)  
PHONE:(03)3217-7373 FAX:(03)3217-7377

■大阪支社 交通システム営業部

〒530-0018 大阪市北区小松原町2-4(大阪富国生命ビル 8階)  
PHONE:(06)6312-3856 FAX:(06)6312-8597

- 本社 〒100-6513 東京都千代田区丸の内1-5-1(新丸の内ビルディング13階)  
PHONE:(03)3217-7200(代) FAX:(03)3217-7300
- 大阪支社 〒530-0018 大阪市北区小松原町2-4(大阪富国生命ビル)  
PHONE:(06)6312-3851(代) FAX:(06)6312-8597
- 北海道支店 〒060-0032 札幌市中央区北二条西3-1(太陽生命ビル)  
PHONE:(011)271-4161(代) FAX:(011)221-1705
- 東北支店 〒980-0021 仙台市青葉区中央2-8-13大和証券仙台ビル11F  
PHONE:(022)2691-8371(代) FAX:(022)265-4827
- 中部支店 〒430-6040 名古屋市中村区名駅1-1-4(JRセントラルタワーズ)  
PHONE:(052)2167-2851(代) FAX:(052)21681-2979
- 九州支店 〒810-0041 福岡市中央区大名2-4-30(山崎ビル)  
PHONE:(092)777-9175(代) FAX:(092)714-8127

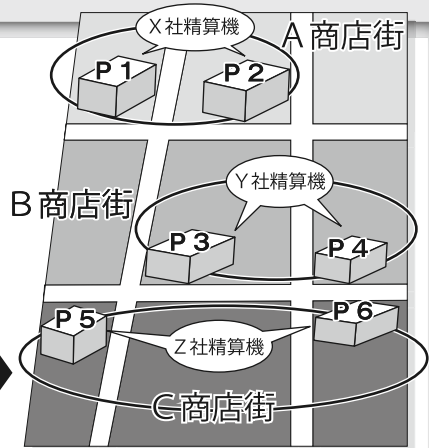
# 「全日駐規格・汎用（共通）サービス券」システム 『リニューアル』

～コンパクトシティ施策の  
推進・地域活性化に向けて～

## 現状の問題点

- 精算機メーカー毎に各社個別の磁気式サービス券を使う必要がある。
- メーカー共通の磁気式サービス券がないため、クーポン券式サービス券を有人対応で使用すると、24H営業・無人化が難しい。

A、B、Cの各商店街はそれぞれ別々のサービス券が必要です



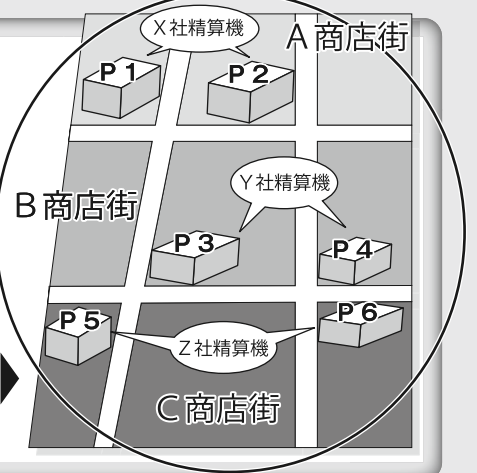
## 解決

カードリーダーやソフトウェア改修等

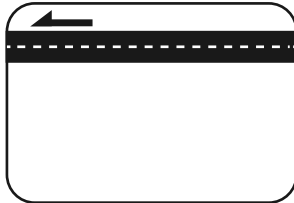

## 共通サービス券システム

- メーカーが異なる複数の精算機で、汎用（共通）で使える磁気式サービス券です。
- 料金サービスを共通化できます。
- 自動精算機がある場合、24H営業・無人化も可能になります。

A、B、Cの各商店街で発行したサービス券が全ての駐車場で使用できます



サービス券が2種類に！  
選択可能になりました！

現行仕様（制式スペック1）	追加仕様（制式スペック2）
JIS II型相当品	JIS II型相当品
カード上面に磁気記録層ストライプ	カード下面に磁気記録層全面コーティング
	 <p>磁気記録エリア ：カード下面</p>

### ■お問い合わせ先

一般社団法人全日本駐車協会  
TEL 03(3528)8305

### ■対応精算機メーカー

アマノ株式会社  
日本信号株式会社  
三菱プレジジョン株式会社  
株式会社サニカ

TEL 045(439)1516  
TEL 03(3217)7373  
TEL 03(6712)1732  
TEL 055(284)2413

# 目 次

## PARKING No.250 / 2024・4

目 次 ..... 5

□令和7年新春駐車場研修会開催報告 … 6

□令和7年春季駐車場研修会参加レポート  
..... 9

モビリス・コンサルティング株式会社  
代表取締役 池上 雅美

□駐車場コラム .....13

「都市部の駐車場の課題についての試論」

東京大学大学院新領域創成科学研究科  
特任教授 中村 文彦

□情報発信「アンテナ」(第23回)  
「ちょっとミライの駐車場について」…17

三菱地所パークス株式会社 執行役員  
コンサルティング営業部長 増田 高明

□各地駐車協会だより .....24

■大阪駐車協会の紹介  
一般社団法人大阪駐車協会

西尾 隆一

□PARKING NOW .....36

■都市景観形成推進協議会／屋外広告物の景観  
配慮等について 全日本駐車協会事務局

■国土交通省  
「令和6年度版(2024年)自動車駐車場年報」に  
ついて 全日本駐車協会事務局  
・「PARKING NOW」掲載情報提供のお願い

〔表 紙〕

ANA機体工場

表紙についてはP.9をご覧ください。

□PARKING IN TOKYO .....41

■令和7年度第1回定例理事会報告  
■令和7年度第2回定例理事会のご案内  
■令和7年度第3回定例理事会のご案内  
■令和7年第58回定期総会のご案内  
■諸会議等報告  
■人事  
■委員会委員名簿

□事務局だより .....44

■令和6年度第3回理事会報告  
■令和7年度第1回理事会報告  
■令和7年度第2回理事会のご案内  
■令和7年第64回通常総会のご案内  
■委員会委員名簿  
■新会員のご紹介  
「合同会社DMM.com」  
「KDDI株式会社」  
「南海電設株式会社」  
「関西エアポート株式会社」  
■委員会報告  
■諸会議等報告  
■会員動静  
■人事  
・表紙題材募集のご案内  
・全日本駐車協会 会員メールアドレス提供の  
お願い

P R

アマノ株式会社 .....P30・裏表紙  
日本信号株式会社 ..... P3・P34  
日本駐車場救急サービス株式会社 ..... P1・P33  
株式会社富士ダイナミクス ..... P2・P29  
三菱地所株式会社 ..... 裏表紙裏  
三菱プレジジョン株式会社 ..... 表紙裏・P31  
公益社団法人立体駐車場工業会 .....P32

協会事業のご案内

「全日駐規格・汎用(共通)サービス券」システム ..... P4  
駐車場案内標識のご案内 ..... P54

# 令和7年新春駐車場研修会開催報告

令和7年新春駐車場研修会を駐車場関連5団体の共催で開催しました。

1. 日 時：令和7年2月7日(金) 13時30分～15時30分
2. 場 所：オンライン研修(期間限定でYouTube配信)
3. 主催者：一般社団法人全日本駐車協会  
一般社団法人東京駐車協会  
一般社団法人日本パーキングビジネス協会  
公益社団法人立体駐車場工業会  
一般社団法人日本自走式駐車場工業会
4. 参加者：201名(内、当協会関係113名)
5. 講演内容

今回の研修会では、国土交通省様より駐車場政策に関する講演、これに続いて、東京管区気象台様より昨今の異常気象等による洪水被害と関連して大雨災害から命と安全を守る防災気象情報の利活用に関する講演、最後に駐車場のこれからを考えるテーマとして、株式会社AMANE様よりモビリティと駐車場の将来像に関する講演をしていただきました。

## (1)「駐車場政策の最近の動向」

①講師 国土交通省 都市局 街路交通施設課 企画専門官 鶴岡 陽一郎 様

### ②要旨

#### i) まちづくりと連携した駐車場政策

今後の都市政策、まちづくりと連携した駐車場政策検討会概要、今後の駐車場政策のあり方(案)、駐車場のマネジメントに係る計画の必要性、公民連携による駐車対策

#### ii) 各種政策課題への対応について

共同住宅における配送課題への駐車場施策における対応(案)、標準駐車場条例の改正(案)、特定路外駐車場のバリアフリー基準(省令)の見直し、バリアフリー・子どもまんなかまちづくり、新基準原付(道路交通法施行規則等改正)への駐車場の対応、駐車場に付加することが望ましい機能、まちづくりGX・DX・防災

#### iii) 海外動向について(参考)

持続可能な都市モビリティ計画(SUMP)

## (2)「防災気象情報の利活用 ～大雨災害から命と安全を守る～」

①講師 東京管区気象台 気象防災部 観測予報課 主任技術専門官 鈴木 寿久 様

### ②要旨

#### i) 近年の気候変動の傾向

気温の上昇傾向、激甚化する雨の降り方、災害多発時代(日本の自然)を生きる

ii)段階的に発表される防災気象情報

5段階の警戒レベルと防災気象情報、段階的に発表される防災気象情報(早期注意情報<警戒レベル1>、注意報<警戒レベル2>、警報<警戒レベル3相当>、土砂災害警戒情報<警戒レベル4相当>、大雨特別警報<警戒レベル5相当>)、面的データの活用(キキクル、ハザードマップの確認)、防災気象情報の段階的な活用のヒント、段階的に発表する防災気象情報の活用、気象庁の台風情報

iii)日頃からの防災気象情報利用の重要性

日頃から気象情報に接することの重要性、日頃から気象庁ホームページを確認、気象庁ホームページの防災情報、毎日お使いいただきたい情報、情報利活用の基本姿勢、気象庁リーフレット

iv)終わりに…命を守るために大切なこと

(3)「モビリティ×駐車場の将来像」

①講師 株式会社AMANE 代表取締役 井上 佳三 様、同取締役 齊藤 せつな 様

②要旨

i)自動運転の社会実装に関する取り組みについて(井上 様)

会社概要・自己紹介、私たちの提供価値、背景、モビリティハブ、実績例：事業開発支援、自動運転サービスの普及シナリオ、無人自動運転サービスの実現及び普及に向けたロードマップ、相関関係、自助(競争領域)の課題、自動運転車両の導入費用低減、走行環境の整備、自動運転取組みを想定した補助事業、自動運転サービス実装時(定常運行時)の民間事業者による座組イメージ、自動運転事業のバリューチェーン／業務フロー全体図、自動運転の技術開発、国内の自動運転システム開発会社、自動運転業界プレイヤー相関図(全体、路線バス/シャトル、ロボタクシー、物流トラック)

ii)駐車場におけるモビリティハブの可能性(齊藤 様)

モビリティハブとは(なぜ今モビリティハブに取り組む必要があるか、モビリティハブの背景、先行事例紹介、AMANEの考えるモビリティハブ)、AMANEのモビリティハブ事例－大宮ぶらっと(基本情報、基本構成、検証内容、着眼①近隣実店舗への送客効果)、AMANEのモビリティハブ事例－泉北ぶらっと(泉北ぶらっとについて)、AMANEのモビリティハブ事例－SKIP(SKIP 九大学研都市駅前モビリティハブについて)、モビリティハブの計画(モビリティハブの導入スキーム、モビリティハブ設置目的、モビリティハブ候補エリア選定、場所選定、コンテンツ・事業モデル検討、MaaSアプリとの連携検討、空間整備方法の検討、モビリティハブの導入ステップ)、モビリティハブ管理システム

※気象庁では、防災・気象知識の普及啓発及び防災情報の理解と利用促進を目的に、各地区

の管区气象台で「出前講座」(無料)を行っています。

詳しくは、以下のURLをご覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/intro/demae-link.html>

以上

# 令和7年春季駐車場研修会参加レポート

モビリス・コンサルティング株式会社

代表取締役 池上 雅美

2025年3月7日(金)、「令和7年春季駐車場研修会」に参加させて頂きました。木村会長も参加され、総勢45名にて開催されました。天候にも恵まれ、羽田空港駐車場とANAの機体工場を見学し、普段見ることのないところを多数見学しました。

実は過去に2回、羽田空港視察のチャンスがあったのですが、1回目は視察中に東日本大震災が発生し(2011年3月11日)視察は中断、2回目は新型コロナウイルスの流行(2020年3月)により計画中止、今回が3回目の正直でやっと実現したものでした。

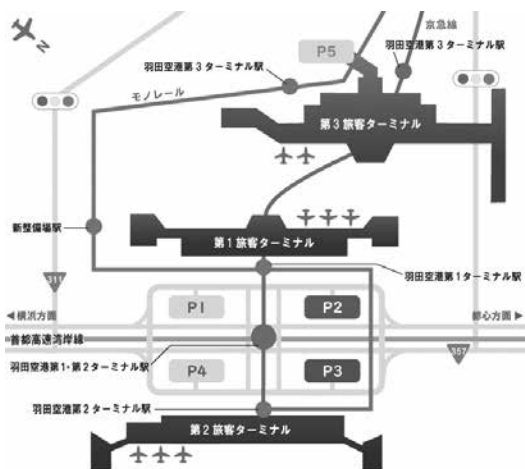
行程：

1. 羽田空港第4駐車場視察
2. ANA羽田機体工場視察
3. 意見交換

羽田空港は1931年に「東京飛行場」として開港し、現在航空機発着回数、航空旅客数ともに国内第1位の巨大空港です。(貨物取扱量は成田空港について2位)。旅客数は年間約7,900万人(2023年)で世界第5位だそうです。敷地面積は大田区全体の実に約1/4を占めています。滑走路は4本、ターミナルは3つあり、第1、第2ターミナルが主に国内線、第3ターミナルが国際線になっています。

羽田空港には5つの自走式立体駐車場があり、総駐車台数は1.3万台で、日本最大級の立体駐車場です。今回はその中でも最大規模の第4駐車場(P4)を視察しました。

P4は本館と別館からなる地上7層8段の駐車場で、第2ターミナルビルとデッキで接続しています。本館1階に、個室車庫、ペットホテル、洗車・コーティングサービススペース、バイク置場、管理室があるほか、複数階にEV充電設備や身障者用駐車スペースがあ



羽田空港、駐車場MAP

ります。空港駐車場は時間貸しといっても連泊する場合が多く、これらのサービスの利用も多いとのことでした。



大型車でもゆとりの駐車スペース



個室車庫(料金は一般車室の2倍)



洗車・コーティングサービス



視察の様子



ペットホテル

	P1	P2	P3	P4	P5
最寄りターミナル	第1ターミナル	第1ターミナル	第2ターミナル	第2ターミナル	第3ターミナル
主なAir Line	JAL	JAL	ANA	ANA	国際線
収容台数	2,351台	2,315台	2,449台	3,087台	2,910台
個室車庫	×	×	×	○	×
EV充電器	○	○	○	○	○
バイク専用置場	○	○	○	○	○
洗車サービス	×	×	×	○	○
ペットホテル	×	×	×	○	×
予約	×	○	○	○	○

羽田空港各駐車場の概要

次にANA機体工場に向かいました。ここはANAグループの飛行機を整備する工場です。最初に工場全体を紹介したPR映像を視聴し、次に数名ずつの班に分かれ説明の方に引率され格納庫を見学しました。格納庫は複数の飛行機を同時に整備できる広大な空間で圧巻でした。

格納庫の写真



機体工場内部全景



近くで見ると迫力満点



視察の様子



航空機のエンジン

私は飛行機によく乗りますが、間近に見るのは初めてで飛行機の大きさを再認識しました。遠くからでは見えませんが、機体の外側には速度や風速を測るセンサーが多数取り付けられており、また機体の先頭部分には自動操縦を可能にするレーダーが内蔵されていました。エンジンは巨大で高速回転中は近くに行くと吸いこまれる可能性があり危険だということでした。定期的に検査や部品を交換することによって安全が図られていることを実感しました。

今回も有意義な研修になり、事務局の方々を始め、ご関係の皆様にご感謝申し上げます。最後に全日本駐車協会と東京駐車協会及び会員各位のご発展とご健勝を祈念申し上げます。ありがとうございました。

# 駐車場コラム

## ■ 都市部の駐車場の課題についての試論

東京大学大学院新領域創成科学研究科 特任教授 中村文彦

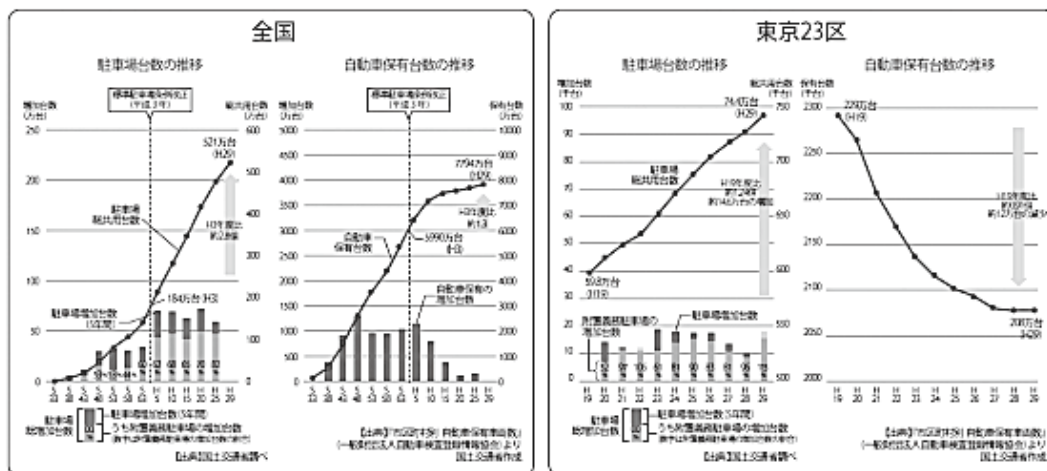
### 1. はじめに

本稿では、都市部の駐車場の課題について、日頃より気になっている点を述べる。都市交通と都市計画を専門としている立場から、都市の中での駐車場をどう考えるべきかを論じる。なお、日本の駐車場政策の現状については、参考文献1)に詳しい。また、内外の最近の動きや附置義務駐車場の考え方を含む施策の課題については、横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院田中伸治教授の講演資料(参考文献2))を参照されたい。同講演資料では、米国で駐車研究者としてもっとも名高かった故ドナルド・シャープ教授の名著“The High Cost of Free Parking”(参考文献3))の紹介もされている貴重な講演資料である。

### 2. 前提条件としての交通手段分担

<駐車場が過多気味>

図1は、一般社団法人日本パーキングビジネス協会がとりまとめている駐車場便覧2022(参考文献4))に掲載されている駐車場台数と自動車保有台数の関係の変遷を示した図である。駐車場の需給関係を直接表したものではないが、全国レベルでは若干、東京23区に限れば、グラフの縦軸に注意が必要だが、自動車保有台数の変化と駐車場台数の変化の違いを理解できる。



駐車場台数と自動車保有台数の推移 (左図：全国、右図：東京 23 区)

図1 駐車場台数と自動車保有台数の推移(出典：参考文献4)

<減少傾向の自動車分担率>

図2は、昨年10月に開催された横浜市駐車場政策検討懇談会で提示された資料(参考文献5)で、横浜市内での交通手段分担の平成10年(1998年)からの10年おきの変遷を示したものである。自家用車利用の分担率が時代とともに下がっている様子がわかる。但し、65歳以上の高齢者を抜き出すと、平成30年(2018年)は、平成20年(2008年)よりも、自家用車利用の分担率が微増になっている点は留意が必要である。

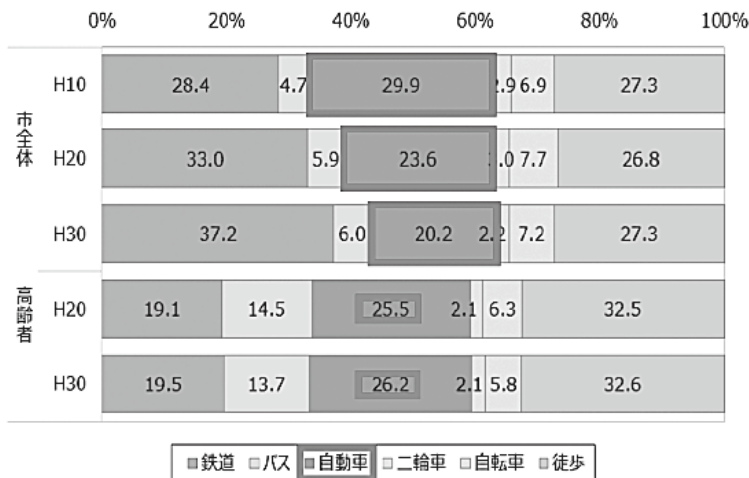


図 市内を発着する移動における代表交通手段

【出典】第4回-第6回(H10,H20,H30)東京都圏パーソナルトリップ調査

図2 横浜市における交通手段分担率の変化(参考文献5)

<交通手段分担の政策目標の必要性>

この交通手段分担(modal split)は、都市交通を考える上での基本的な概念である。人々の移動にせよ、物流にせよ、どのような交通手段がどれだけの量を担うのか、政策という視点でいえば、どれだけの担うべきなのか、この前提に立って、自動車交通量も鉄道の輸送量も考えていく必要がある。

そして、政策においては、この交通手段分担は、ある条件下での交通需要予測の値を単純に用いるのではなく、さまざまな状況を踏まえて、都市のニーズ、起こり得る正負のインパクト、そして実現可能性を勘案して、政策的に交通手段分担を決めていくべきものである。

例えば、都市の中心の空間をもっと人間的なものにする、交通事故を減らす、大気汚染を緩和する、地球温暖化に影響する温室効果ガスを減らす、といった目標を設定して、交通手段分担の中の自動車の分担率を減らすという政策目標を立て、それを実現するための方策を立てて実行するという手順になる。

いずれにせよ、政策としての交通手段分担の目標値をもとに、適正な量の駐車場が供給され、それらが適正に利用される姿が理想である。この適正な利用を考える際の論点として、本稿では、量の問題と料金の問題の二つを以下取り上げる。

### 3. 多すぎる量の問題

#### <駐車場の必要量の最低値規定だけでは不十分>

適正な量の駐車場の供給が理想としても、それを誰がどのように調整するのかを決めなければならない。自動車需要が右肩上がりに増加する傾向が続き、それが政策的にも是であるという状況下では、駐車場の必要量の最低値を規定する、すなわち附置義務の最小値あるいは下限値を規定することでことが足りていたと思われる。しかし、現在は、1節で述べたように、必ずしも自動車需要が右肩上がりではなく、2節で述べたように、特に都市の中心部では、政策的に自動車需要を減らす流れがあるといえる。その場合は、附置義務の最小値あるいは下限値を規定することでは済まされない。

#### <届け出駐車場以外の「駐車」>

実際の日本の都市では、附置義務の下限値が、開発あるいは再開発時に義務付けられ駐車場が供給過剰になっている。そのことに加え、土地の有効活用策として、少なからずの土地所有者が、いわゆるコインパーキングを開設し、これも供給過剰に貢献してしまっている。さらに需要の中身として想定されている物流車両の荷捌きは、少なからずの場合、路上で行われている。結果として、駐車場に空きがある一方で、路上で荷捌きが行われるという実態が垣間見られる。

#### <データに基づいた「駐車場政策」から「駐車政策」へ>

これらの問題を解くための土台づくりとしては、①路上駐車と路外駐車場をあわせて、「駐車場政策」ではなく「駐車政策」として議論すること、②コインパーキングも規模に関わらず駐車場所としてカウントし管理すること(行政の駐車場政策担当者がコインパーキングの実態を把握していないのは言語道断)の2つが必要になる。交通手段分担の政策的な議論をもとにして、この土台の上で、駐車場の適正量を行政側で包括的にコントロールすることが求められる。

### 4. 安すぎる料金の問題

#### <駐車場料金設定は需要量に影響>

駐車場政策の際に、その料金が丁寧には議論されていない場面が多いように思われる。そもそも駐車場のうち、自分(土地所有者、駐車場管理者)で使用する部分と、開放する部分があり、開放する部分についても、月極で契約する部分と時間貸しをする部分がある。米国の英語表記では、この時間貸しの部分を、経営者が誰かに関係なく、public parkingと言っている。この時間貸し駐車場の料金については、需要との見合いで、駐車場管理者ごとに個別に設定されている。ここでの需要の見合いというのは、都市交通全体からするときわめて狭い意味と言わざるを得ない。自動車利用者がどこに駐車するかという選択行動だけをみているからである。考えるべき行動選択肢は、その地区にやってくる頻度とその際の利用交通手段を含む。そしてこのことは、2節で述べた適正な量そのものに関わってくる。料金の設定次第で、前提となって

いる交通手段分担が大きく変わり得る。逆に言えば、料金設定を工夫することで、政策目標の交通手段分担を実現できる。しかしながら、料金収入は各駐車場のビジネスである限り、行政による料金設定を強制できない。ビジネスを保証しつつ、需要をコントロールする料金設定を管理する仕組みが求められる。

#### <駐車場料金の割引の不合理>

時間貸し駐車場の料金については、上記の他に、割引の問題がある。商業施設駐車場等で、一定金額以上購入者の駐車場利用料金を一定時間無料にしている場合がある。若干屁理屈気味に思われるかもしれないが、無料利用者は駐車場施設の維持管理費用を負担していないことになる。駐車場施設の維持管理は、商業施設収入で賄われているとすると、徒歩や電車あるいはバスで商業施設を来訪した人たちの購買額の一部が、駐車場施設の維持管理にも充てられていることになる。短くいうと、自動車以外で来訪した人たちが、きわめて少額かもしれないが自分たちが利用しない駐車場の費用を負担している。これはきわめて不公平な実態と言わざるを得ない。自動車以外で来訪した顧客にも相応のサービスをする必要がある。さもなければ、自動車来訪需要を増やすばかりになる。どのような料金設定および割引設定にするべきか、これも、各駐車場管理者に任せるのではなく、地区全体で調整すべき要件である。

#### 5. 今後の課題

以上、都市部の駐車場を念頭に、その総量と料金の2つの話題に絞って試論をまとめてみた。横浜市駐車場政策検討懇談会に参加し、また他の資料も読み込む中では、この2点以外にもさまざまな課題があることを認識した。根本的には、実態の定量的把握と現状の問題および今後起こり得る問題に対する客観的な診断が必要なことは言うまでもない。その際に、都市全体、その中の交通体系全体という視点を常に中心に据えた議論が展開されていくことを願っている。

#### 参考文献

- 1) <https://www.mlit.go.jp/toshi/content/001577435.pdf>
- 2) [https://www.mlit.go.jp/toshi/toshi\\_gairo\\_fr\\_000132.html](https://www.mlit.go.jp/toshi/toshi_gairo_fr_000132.html)
- 3) Donald Shoup, The High Cost of Free Parking, Chicago: Planners Press, 2005 and 2011. New York: Routledge, 2018
- 4) <https://www.gia-jpb.jp/blog/?type=detail&id=64>
- 5) <https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kotsu/toshikotsu/chusha-jo/tyusyazyokondankai.html>

## 情報発信「アンテナ」(第23回)

### 「ちょっとミライの駐車場について」

三菱地所パークス株式会社

執行役員 コンサルティング営業部長 増田高明

24時間・365日、駐車場の運営は継続されておりますが、日常の運営のなかで気になること、今後の駐車場においてあった方がいいと思うことがあります。また、駐車場のコンサルティングに携わっているとお客様より様々なご相談を受けます。「駐車場機器の購入を検討しているが、どのようなものがいいか?」「モビリティの進化、ドライバーの現状など、駐車場を取り巻く環境が変化していると言われていたが、どのように対応したらいいのか?」「利用者の満足度を上げつつ、駐車場の収益を向上させるには、何から手をつけるのか?」等々。

今回は、上記の気になることに関する4項目(キャッシュレス・チケットレス・駐車場の自動運転車対応・駐車場利用者層の変化、及び、駐車場サービスの内容がお買物に与える影響)についての解決策・アイデア等を、「ちょっとミライの駐車場」と題してご報告いたします。

#### ①キャッシュレス・チケットレスについて



現在、日常のさまざまなシーンにおいてキャッシュレス化が進んでいます。しかし、社会全体のキャッシュレス化・チケットレス化が進む中で、未だにチケットと現金による運用がメインとなっている分野があります。それが、我々の駐車場業界です。

#### キャッシュレス・チケットレスが進まない駐車場の現状

キャッシュレス・チケットレスに対応している駐車場が増えているのも事実です。しかしながら、当社も含め、多くの駐車場では駐車券の発行による入出庫管理と現金精算が続いています。

駐車券と現金精算による駐車場は、発券機に寄り付く、精算機で待たされる等、利用者の利便性を低下させているだけではありません。駐車券の紛失対応や売上金の回収、釣銭の補充、

在庫管理など、旧態依然の駐車場システムは運営者側にも大きな負担をかけているのです。

### チケットレス駐車場のメリットと問題点

昨今では、ゲートを設置せず駐車券も発行しないチケットレス/ゲートレスシステムを導入している駐車場が登場しています。

この仕組みでは、発券機や出口精算機がないため、ドライバーの入出庫時の負担を軽減し、スムーズな入出庫を実現できます。また、カメラを設置するだけの簡易的な工事で駐車場運営ができるため、運営者のコストも軽減できるシステムです。

しかし、このシステムではゲートがないため、利用者のモラルに依存する部分が多くなります。カメラが抑止力にはなるものの利用者の中には料金精算を忘れ、未精算のまま出庫する場合もあるのです。



### アプリによる駐車場管理システムのメリットと問題点

利用者がスマートフォンにアプリをインストールすることで駐車場のチケットレス・キャッシュレス利用を可能にするシステムも登場しています。精算時に現金を準備する必要がなく、精算機で車を停止させる必要もないため、入出庫時のドライバーの負担を軽減するものです。

しかし、このシステムはアプリを導入したドライバーでなければ利用できず、アプリ導入時には個人情報の登録が必要になるといった課題があります。また、駐車場の運営者にもシステム導入のコスト負担が大きいといったデメリットがあり、それほど普及はしていないのが現状です。

### 当社開発の新しい駐車場システム「CREPE(クレープ)」

# CREPE<sup>®</sup>

[ Create Excellent Parking Experience ]

上記の仕組みの問題点をクリアしつつ、メリットを活かしたものが、新しい駐車場システム「CREPE(クレープ)」です。

CREPEには、次のような機能が搭載されています。

- ・アプリ不要、QRコード読み取りでどこでもスマホ精算
- ・スマホで車番入力・定期券購入
- ・割引など各種駐車サービスのデジタル付与

とはいえ、CREPEにおいても、完全なシステムではなく、施設とのアプリ連動、機械式駐車場での運用等、改良が必要で、また、発券/精算機・認証機等のハードレス、新たに出現する技術に対応していく、といったバージョンアップが必要です。

## ②駐車場の自動運転車対応



自動車業界では近年大きく技術革新が進み、自動運転システムを備えた自動車の開発が進んでいます。実際、アメリカや中国では、すでに自動運転タクシーが街中を走行しています。

日本ではシステムのみで全ての運転タスクを実施する自動運転はまだ実現されていません。しかし実証実験や社会実装等、自動運転の実用化に向けた取り組みも実施されており、近い将来、日本においてもドライバーのいない車やドライバーが何もする必要のない車が街を走行する可能性があるのです。

### 自動運転技術による自動駐車現状

現在、駐車時のハンドルやブレーキの操作をサポートするパーキングアシストシステムはすでに実用化されています。また、スマートフォンを使って、リモートで駐車できるシステムを搭載している車も登場していますが、これらの駐車システムを利用する際には常時監視が必要です。また、パーキングサポートシステムは、駐車時のハンドルとブレーキ操作の制御は行うものの、駐車する場所まで車自身で探し出すわけではありません。

自動運転車と駐車場の関係は、よく「すいか割り」に例えられます。自動運転車は目隠しをした子供、その子供を周りの声掛けや拍手ですいか(車室)まで誘導する仕組み、どこで棒を振らせるか(車室が空いているか)を伝達する仕組みを駐車場側で用意する必要があります。

しかしながら、すいか割りを楽しむ小さな子どもと異なり、世界中のメーカーが個々に開発した仕様の異なる車両を安全に誘導・情報伝達を円滑に実施すること。また、人が運転する車両と併走するなかでの安全確保、自動運転車の通行を妨げる車路の障害物の確認等場内を監視

する仕組みの構築等、駐車場側の更なる投資・ルール化が必要なため、今後、自動バレーパーキングシステムが、広く速やかに普及が進むかという点においては見通しが立たない状況だといえるでしょう。

### 自動運転車が駐車場にもたらす変化とは

けれども、自動運転・自動駐車が可能になれば、車は駐車場内を自動で走行し、自動で駐車をします。そのため、商業施設などにおいて人が駐車場まで行く必要はありません。施設のエントランスや車寄せなどで降車して施設に入り、自動車が駐車場まで自走し、車を停めるといったことが可能になるのです。

さらに、施設内や施設に近い場所に駐車場を完備する必要もなくなります。施設から離れた場所に駐車場を設けていても、人が施設で降車してから車だけが自動的に駐車場に向かって駐車することができるためです。

このように、自動運転車が普及した場合、施設と駐車場の分離ができるため、駅前など、まとまった土地の取得が難しい場合でも駐車場の整備がしやすくなるでしょう。また、人が運転をしなければ、一定速度での走行が実施され、車室で乗り降りする必要もないので、車路・車室のスリム化、場内の照明も必要ないでしょうし、駐車場内を案内するスタッフも不要となるため、省人化につながります。

しかしながら、車寄せ等の乗降スペースの確保や、混雑時どのような順序で乗降させるか等運用上のルールづくり、仮に事故があった場合の責任区分(自動車メーカー・車両所有者・駐車場側、その他)の整理も必要になります。

## ③ 駐車場利用者層の変化について

### 駐車場の利用者層の変化と将来の予測

急速に少子高齢化が進んでいる上に、若者の車離れも進んでいるといわれており、社会の変化に伴い駐車場を利用する層にも変化が現れています。

警察庁の資料によると、令和4年の全国の運転免許試験の受験者数は、前年に比べ全体で約9万人減少しており、運転免許の保有者数も減少傾向にあります。また、令和4年末時点での年齢別の運転免許保有者数を見ると、65歳以上の高齢者が約18万人となっています。



ドライバーの傾向は、駐車場利用者層の傾向に表れてくると考えられます。したがって、駐車場利用者層の年齢は徐々に上昇し、将来的には車を利用する人自体の数が減るため、駐車場利用者も減少していくのではと予測されています。

また、車を個人が保有するのではなく、必要なときだけ車を利用するカーシェアリングサービスの活用も増加しています。経済産業省のデータによると、2015年から2022年の間にカーシェアリング用の車両台数は約3倍、車両ステーション数は約2倍と、右肩上がりに増加していることが分かります。このことから、今後は日常的に運転をしない、運転に不慣れな人が駐車場を利用するケースも増加していると推測されます。実際、当社の運営中の駐車場でのレンタカー・カーシェア車両での事故も増えてきています。

参考：

[https://www8.cao.go.jp/koutu/taisaku/r05kou\\_haku/zenbun/genkyo/h1/h1b1s2\\_3.html](https://www8.cao.go.jp/koutu/taisaku/r05kou_haku/zenbun/genkyo/h1/h1b1s2_3.html)

[https://www.meti.go.jp/statistics/toppage/report/minikaisetsu/hitokoto\\_kako/20230224hitokoto.html](https://www.meti.go.jp/statistics/toppage/report/minikaisetsu/hitokoto_kako/20230224hitokoto.html)

### 駐車場を利用する車の変化

販売されている自動車を見ると、車幅が広く、車高が高い車が多くなっています。多くの車でモデルチェンジのたびに全長や幅、高さが大きくなる傾向にあるのです。

車のサイズが大きくなった背景にはさまざまな理由が考えられますが、広々とした車室空間の実現や安全性の向上もボディサイズの拡大に関係しているといわれています。



また、車両重量にも変化が見られ、大型のバッテリーを搭載している電気自動車は、従来のガソリン車に比べ、重量が重くなっています。

したがって、駐車場を利用する車も大型化し、電気自動車の普及に伴い、重量の重い車両の利用が増加する傾向にあるのです。

### ミライの駐車場に向けて実施すべき対策とは

駐車場を利用する人と車の変化に合わせ、駐車場自体も何らかの対応が求められる可能性があります。少子高齢化や若者の車離れによってドライバーの年齢が高くなり、カーシェアリングの普及に伴い運転に不慣れな利用者の増加が増えれば、駐車しにくい、狭い駐車場は敬遠される恐れがあるでしょう。さらに、駐車時の事故のリスクも高まると考えられます。

そのため、今後、駐車場を開発・リニューアルする際には、利用者の安全性や利便性に配慮し、車路・車室幅を拡げる対策が求められます。

また、駐車場内での自損事故のほとんどを占めるゲート・発券機/精算機付近での事故対策として、ゲート付近に直線で寄り付きやすいレイアウトや、バーの損壊を防ぐため、太く目立つ・折れにくい素材のバーなどの対応も必要になるでしょう。

車の利用者が減少すれば、当然、駐車場の利用者数も減少します。その中で利用者を確保していくためには、より安全で利用しやすい選ばれる駐車場の整備が求められるでしょう。

#### ④ 駐車場サービスの内容がお買物に与える影響



施設に付帯する、または施設と提携する駐車場の場合、駐車料金や駐車サービスを適切に設定すれば、施設の売上を高められる可能性があります。

#### **駐車場の有無は施設選びに大きく影響**

2022年にお出かけ情報サイト「いこーよ」を運営するアクトインディ社が実施したアンケート調査によると、93.2%の人が親子でお出かけする施設を選ぶ際、駐車場の有無が施設選びに影響すると回答しています。

また、駐車場の有無に続き、84.7%の人が駐車料金も施設選びに影響すると回答しています。1回の施設利用で許容できる金額は1,000円までが最も多く、無料でないと利用しないと回答した人はわずか3.1%という結果でした。

この調査から、特に子育て世代では、多少の駐車場料金を支払っても駐車場のある施設を利用したいと考えるケースが多いことがわかります。

出典：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000339.000026954.html>

#### **駐車場料金・サービスと客単価の関係**

先のアンケート調査は、子育て世代を対象に実施したものです。しかしながら、子育て世代以外であっても、駐車場が施設選びに影響を与えられと考えられます。

徒歩でもなく、自転車でもなく、「まとめ買い」「大きなものの購入」を可能とするクルマで出かけるからには、安全に、リーズナブルな料金で安心して止められる駐車場の整備は必須です。施設の第2のエントランスと言われる駐車場でのトラブルは、施設利用でどんなにいいサービスを受けたとしても、そのすべてを台無しにしてしまうこともあります。

さらに、駐車場サービス内容は、施設利用客のお買い上げ金額に影響します。〇〇円以上で駐車場が〇時間無料になるといった設定があると、施設利用者には駐車場料金を無料にしたいという心理が働き、購入金額は、お買い上げ金額の下限、無料サービスを利用できる金額、駐

車(滞在)時間は、無料時間の上限がボリュームゾーンとなっていることが多いです。

また、施設のカードを持っていると1時間無料サービスや駐車場無料サービスを利用できる金額が低すぎると、客単価の向上は見込めません。過剰な駐車場サービスは、お買物に関係のない駐車を誘発してしまい、場内の混雑、放置車両等、別のトラブルの要因にもなるため、適切なサービス設計が必要です。

### 新しい駐車サービスのかたち

「買い物をしたのだから、駐車料金は無料である。」これを実現するために、たくさんの労力がかかります。サービス券等の金券管理、認証機の購入、会計ごとの買い物金額の確認・サービスカウンターでの接客、無料処理を忘れた利用客への返金等々。

商業施設の売り場面積と駐車場の面積はあまり変わらないことが多いです。駐車場にも建設も含めて、それだけ費用が掛かっており、その費用は、当然、商品価格に反映されているわけです。そのため、今後は、お買物がある方へは一律の駐車サービスという方式に加え、(一定額以上のお買物があったとしても、駐車料金を徴収する。その代わりに、商品代金を下げる。ポイント等をバックする。施設に近く屋根のある第1駐車場は高く、少し遠い平面の第2駐車場は無料とする。また、アプリ会員については、月間お買物金額で、駐車サービスが変動する等、駐車料金は発生するが、それ以上にメリハリがついたサービスを提供するやり方も今後進むのではとっております。

また、このようなサービス提供が進むことで、これまでのような車両により、料金を徴収する(しない)、延長がある方は、やはり料金を徴収する等のサービス券・認証機等の、既存システムにとらわれない、ETCや顔認証システム等新たなシステムでの駐車料金徴収・駐車サービスの付与方法が進むと考えます。

キャッシュレス・チケットレス化、自動運転車等の進化、ドライバー高齢化・減少、車両のシェアリング、アプリ連携等新たなシステムでの駐車サービスの提供等は、今後、更に、進んでいくでしょう。

しかしながら、「現金のみ」「マイカー主義」「スマホリテラシーの高くない」方も、やはり、一定数いらっしゃいます。そのため、今後の駐車場の運営は、あらゆる決済機能、一人ひとりのドライバー、多様なモビリティへの対応等、画一的なサービスではなく、きめの細かいサービスが一層求められるでしょう。

また、先般、横浜市において、土地利用の活性化・街の賑わいづくり・既存駐車場の有効活用の視点を加味した駐車場付置義務の規制緩和を検討すると発表されました。ハード面でも、量ではなく、社会の変化・多様化に対応する質の高い駐車場の整備へとようやく動き出したようです。

# 各地駐車協会だより

## ■ 大阪駐車協会の紹介

一般社団法人大阪駐車協会 西尾 隆一

### 大阪駐車協会の紹介

大阪駐車協会は、1959年設立の(社)大阪駐車協会が1988年設立の(社)大阪府駐車場経営者協会へ2004年4月に吸収統合され、その後「大阪駐車協会」へ名称変更を経て現在に至っております。

(社)大阪駐車協会は駐車場業に関する個人・法人が事業調査研究及び情報交換等を目的に親睦を深め、固定資産税の高騰等の業界課題について積極的に行政宛提言を行うこと目的として大阪ビルディング協会の駐車場部会から分離独立して設立され、また、(社)大阪府駐車場経営者協会は府下交通流の円滑化と駐車秩序の確立に寄与する為、個人・中小事業経営者(当時750名)により設立された団体となっています。

都度組織変更を経て、現在の大阪駐車協会は、港区駐車場協会、大阪東駐車協会、大阪法人駐車協会の3団体により構成され、現在の各協会を合わせた総会員数は178となっております。日常的な活動においては、各々の団体が独自に総会、理事会、懇親会等を行っている状況ですが、最近では3団体による合同勉強会を実施しています。2023年度は昨今の電気自動車の普及に伴い、会員の皆様より駐車場内のEV充電器設置に伴う問い合わせが多数あり、また、政府補助金による普及活動も行われている状況もあることから、「EV充電器業界の今後の動向」について、EV充電器設置業者様に協力を頂き勉強会を実施しました。2024年度には、大阪駅北エリアの第2期再開発事業である「グラングリーン大阪」が2025年3月に「街びらき」を行うにあたり、合同内覧会を企画することで街づくり事例の勉強会を実施しました。

また、2025年4月13日より10月13日まで半年間「EXPO2025大阪・関西万博」が大阪夢洲で開催されますが、開催期間中の交通渋滞対策を検討する目的で「2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)に関する駐車場対策協議会」(大阪府・大阪市の万博推進局が中心となり大阪・兵庫エリアの各種駐車協会が参画)に参画し、関係各所と各種対策を検討しております。具体的には、主要ターミナル駅周辺とパーク&ライド駐車場周辺にて、民間駐車場を巻き込んだ「事前予約システム」を導入の上、運用していくこととなっています。

## 大阪の紹介

大阪府は日本の都道府県の中で2番目に狭い面積ですが、西日本の中心的な大都市です。都市部には梅田エリア及び難波エリア等中心部に高層ビルが立ち並んでいる一方、仁徳天皇陵古墳や応神天皇陵古墳など規模が大きな古墳をはじめとして、歴史的建造物も数多く残っています。また、京都、兵庫、和歌山にも足回りもよく東西南北へ往来が容易で各種観光スポットに気軽に訪問することができます。

かつては「大坂」と表記され、「オオザカ」と呼ばれることが多かったのですが、明治元年に現在の「大阪」に変更し、読み方も「オオサカ」になったとのこと。地名の由来は坂のある地形からと考えられているとのことですが、「坂」が「阪」になったのは、「坂」をへんとつくり分解すると「土に返る」と読めることから縁起がよくない、「土が反する(武士にそむく)」という意味を連想させることが理由といわれているそうです。

古くから「京都の着倒れ、大阪の食い倒れ」という言葉があり、京都の人は衣服に、大阪の人は飲食にお金をかけるといわれています。大阪は海の幸や山の幸に恵まれ、江戸時代には「天下の台所」といわれるほど全国の食材が集まってきたため食文化が栄えました。実際、梅田エリア、難波エリアでは、串カツ、寿司、お好み焼き、たこ焼き、カレー、居酒屋、立ち飲み屋等様々なジャンルの店舗が犇めいており、場所によってはお昼から美味しい料理に舌鼓を打ちながらお酒を飲んでいる方々の姿が散見されています。特に難波エリアは、インパウンドの観光客が多数訪れており、ここは日本かというくらい外国人で溢れかえっている状況です。また、大阪の料理が発展したのは、船場商人の存在も関係しており、船場商人が商談のために料理屋を使ったことで、料理人の腕に磨きがかかっていきました。堺で良質な包丁が作られたことや、近隣に灘、伊丹、池田などの名酒の産地があることも、大阪の料理の質が向上した理由といわれているとのこと。

「大阪人が2人寄れば漫才になる」といわれるほど、大阪には笑いの文化が根付いています。大阪は笑いの聖地といわれていて、お笑いや演芸を楽しめる劇場が多数ありますが、中でも有名なのが難波にある「なんばグランド花月」です。ベテラン芸人や若手芸人まで吉本芸人のお笑いを生で楽しめるスポットです。また、一般の在阪の方々においても、電車の中やタクシーの中、或いは各種飲食店でも、ボケ、ツッコミの応酬に溢れかえっています(個人的感想)。

## 最近のみどころ

### ① グラングリーン大阪

大阪駅前の再開発プロジェクト「グラングリーン大阪」が2024年9月6日に先行まちびらき、2025年3月21日に南館がグランドオープンしました。

うめきた地区は、旧梅田貨物駅にあたる約24haの区域を指し、1日約240万人が行き交う西日本最大のターミナルエリアに位置しています。このポテンシャルの高さから、「大阪都心に残された最後の一等地」と言われており、官民共同の第1期開発として丁度12年前の2013年4月

に「グランフロント大阪」が開業しましたが、今回が第2期の開発開業となります。オフィス、商業のほか、スーパーラグジュアリーホテル「ウォルドーフアストリア大阪(ヒルトン)」を含む3つのホテル、イノベーション発信施設「JAMBASE」といった複合施設となっています。特に注目したいのが、開発エリアの中心部に配置した「うめきた公園」です。大規模ターミナル駅直結の都市公園としては世界最大級の規模(4,500㎡)を誇っており、まちづくりの目標である「『みどり』と『イノベーション』の融合拠点」を具現化しております。うめきた公園には多数の方々にご来場いただき緑の芝生の上で楽しんでいただいております。是非ともあらたな都市公園の姿を芝生にお座り頂きながら楽しんで頂きたいと思っております。



写真提供：  
グラングリーン大阪開発事業者

## ②EXPO2025大阪・関西万博

いよいよ本年4月13日より10月13日までの6か月間、夢洲にて「EXPO2025大阪・関西万博」が始まります。「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマとして、約150の国と25の国際機関をはじめ、企業やNGO/NPO、市民団体等が世界中から各種取り組みを持ち寄り展示していきます。

近未来の移動手段である「空飛ぶクルマ」、海外パビリオンでは、わび・さびをイメージした「アメリカのパビリオン」や庭園とレストランを融合させた「イタリアンパビリオン」等の展示、日本パビリオンでは国・民間を合わせて17パビリオンで、万博テーマについてプレゼンテーションする「日本館」、関西の魅力、伝統をテーマにした「関西パビリオン」、笑いがテーマの「よしもとwarai myrail館」、実物大ガンダム像を展示の「GUANDAM NEXT

FUTURE PAVILION」など日本ならではの文化・芸術を発信しております。また、企業パビリオンとしては、パナソニックグループパビリオン「ノモの国」、三菱未来館などなど、多数の展示館がてんこ盛りとなっています。

また、注目は世界最大の木造建築物にギネス認定された「大屋根リング」。全長2025メートル、建築面積61,035㎡となり、全周は万博開催時期「2025年」に合わせたことは豆知識です。この木造建築の枠組みは、京都の清水寺と同様の工法となっているとのことですが、この建築担当の各JV(大林組、竹中工務店、清水建設)が現代版にアレンジし各社の技術力を競ったと聞いております。

何かと話題になったイメージキャラクター「みゃくみゃく」も皆様に随分と馴染んだ(?)とここで、ぜひとも大阪万博にご来場いただき楽しんでいただきたいと思います。

### ③水都大阪クルージング

大阪は水運を利用して経済・文化が都市として発展し、昔は「水の都」と呼ばれていたとのこと。大阪の中心街をコの字型に川が囲っていることで、「水の回廊」が形成されており、この河川空間の整備・ライトアップ化が官民を挙げて進んでおり、この回廊を活用したクルージングツアー企画が沢山あります。中之島エリア、大阪城エリア、ミナミエリア、ベイエリア等に遊覧船が発着しています。遊覧船に揺られながら、水辺の景色・街並み、歴史、文化施設等に触れることができますし、また、落語家がツアーコンダクターとなる遊覧企画もあり、笑いを交えながら大阪を存分に堪能することができます。特にグリコマークのある「戎橋」を通過する際には、周りの人が手を振ってくださったりして、何となく優越感にひたりながら存分に楽しむことができます。是非ご体験いただきたいと思います。



#### ④ 飲む・食う・喋る

食い倒れの街、大阪。安くて美味しいお店が沢山あります。また、大阪文化だと勝手に理解しておりますが、人と人の距離感が非常に近接しており、狭い立ち飲み屋やスナックに行ったりすると、偶然居合わせた隣のお客さん(老若男女問わず)と仲良く飲むことも多々あります。ある訪問したお店で、先客の男女が大勢で盛り上がっていることから、会社関係か知り合い関係の団体客かなと思っていたところ、その輪に入ってみると皆さん初対面ばかりだ!といったこともありました。

斯く状況下、難波、梅田他すべてのエリアで素晴らしいお店がありますが、個人的には、大阪駅前ビル1号館～4号館の店舗群をお勧めしたいです。大阪駅と北新地の間に林立する巨大なビルで、各ビル1階から地下2階にかけて巨大な商業モールが形成されています。居酒屋をはじめ、日本料理、焼き鳥、串カツ、ラーメン、カレー、そば、お好み焼き、たこ焼き、フレンチ、インド料理などなどほぼ全てのジャンルを網羅しています。しかも昭和レトロ感が満載で東京のサラリーマンの聖地「新橋」エリアの全ての店舗をビルに詰め込んだような感じです。しかも激安でコストパフォーマンスが非常に高く、お店によっては「千ペロ(千円でペロペロになるまで酔っ払うことが出来るの俗語)」が楽しめる立ち飲み屋もあります。日中でもお酒を楽しんでいる姿も散見されます。

大阪駅前ビルにご来場いただき、是非とも大阪食文化をご体験頂きたいと思います。



## 駐車場管理システムに先端技術を提供します。

株式会社 富士ダイナミクス

地域の再開発、土地空間の有効活用など駐車場は都市機能には欠かせないスペースとなっています。病院、ショッピングセンター、レジャー施設など、目的に合わせたシステムを提供します。

### 先端技術のご提供

#### ■ Edy（電子マネー付）会員カードシステム

事前にチャージしているバリューから支払いが可能。現金でのやり取りがないため、安全且つスピーディーに精算できます。  
ICカードに駐車場利用状況をポイントとして蓄積し、ポイントに応じた割引等のサービスにより、リピーターの獲得が可能となります。

#### ■ DSRC連動・入退場システム

ETC車載器を搭載している車両は、自動ゲート開閉によるスムーズな入退場ができ、尚且つ決済の自動化によりキャッシュレスでの入退場が可能です。

### 駐車料金精算システム

- |                 |               |
|-----------------|---------------|
| ■ 全自動出口精算システム   | ■ フラップ式精算システム |
| ■ 車番認識システム      | ■ POS連動精算システム |
| ■ 認証システム        | ■ 事前精算システム    |
| ■ 出口有人精算システム    | ■ 均一料金精算システム  |
| ■ 機械式駐車装置連動システム |               |
| ■ キャッシュレス精算システム |               |

### 入出庫管理システム

- ICカードシステム
- パスカードシステム
- リサイクルカードシステム
- チェーンゲートシステム
- リモコンゲートシステム

### 駐車場管制システム

- 車路管制システム
- 駐車場満空管理システム
- 各階台数計数システム
- 車室在否管理システム
- CCTV監視システム

三菱プレジジョン（株）代理店  
株式会社 富士ダイナミクス

ホームページ <http://www.fuji-dynamics.co.jp/>

●本 社 東京都目黒区青葉台1-28-9 TEL 03 (3793) 5411	●営業本部 東京都目黒区東山1-4-4 目黒東山ビル4階 TEL 03 (3793) 7411	●仙台営業所 仙台市太白区富沢1-11-21 TEL 022 (244) 5461
●名古屋営業所 名古屋市長穂区大新町1-2-6 ロイヤル牛巻第1 2階 TEL 052 (883) 0700	●大阪営業所 大阪市東淀川区東中島2-9-15 TEL 06 (6325) 2761	●福岡営業所 福岡市博多区中呉服町3-10 勝治呉服町ビル TEL 092 (282) 3491
●丸の内サービスセンター 東京都千代田区有楽町1-10-1 有楽町ビル 4階 421 TEL 03 (3287) 0594	●横浜サービスセンター 横浜市西区みなとみらい2-2-1 横浜ランドマークタワー29階 TEL 045 (224) 2256	●湘南事業所 鎌倉市山崎662-2 TEL 0467 (45) 6867
●湘南サービスセンター 鎌倉市山崎662-2 TEL 0467 (45) 6867	●羽田サービスセンター 東京都大田区羽田空港 3-3-2 東京国際空港旅客ターミナルビル 三菱プレジジョン株式会社 内 TEL 03 (5756) 7245	●さいたま出張所 埼玉県さいたま市浦和区仲町1-9-1 浦和パーキングセンター内4F TEL 048 (764) 9290
●相模原出張所 相模原市中央区矢部1-3-14 大河原ビル201号室 TEL 042 (730) 6611		

# AMANO



## 「交通系ICカード」 だけで、入出場も決済も！

### チケットレス駐輪場システム

駐車券・定期券の代わりに交通系ICカードを活用した  
“チケットレス・キャッシュレス”のゲート式システム。

▶ 「チケットレス駐輪場システム」動画を見る



個別ロックシステム



駐輪場クラウドサービス



ゲート式システム

駐輪場のことならアマノにおまかせ！

調査・分析

開発設計

システム構築

設置・工事

保守メンテナンス

管理受託

経営受託

 **アマノ株式会社**

神奈川県横浜市港北区大豆戸町275番地  
(045) 439-1516  
<https://www.amano.co.jp/Parking/>

# これからの都市パーキングに、 三菱プレジジョン。



## ロック板システム

小スペースでの駐車場運営に最適なシステムです。  
規模に合わせたシステムをご用意します。



## DSRC システム

駐車場出入口上に専用のアンテナを設置し、登録済みの DSRC 車載器搭載車両がくると自動でゲートが開きます。



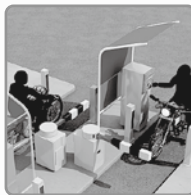
## 車番認識システム

駐車場出入口に設置したカメラでナンバープレート内の情報を記録。情報は文字データとして PC 管理できます。



## 駐輪システム

自転車・バイク両方の駐輪システムをラインナップ。  
車両をロックやチェーンで個別に管理して 1 台の精算機で集中管理するシステムと、出入口をゲートで管理する 2 種類のシステムをご用意。  
駐輪場の規模や立地環境に合わせたシステム構成をご提案します。

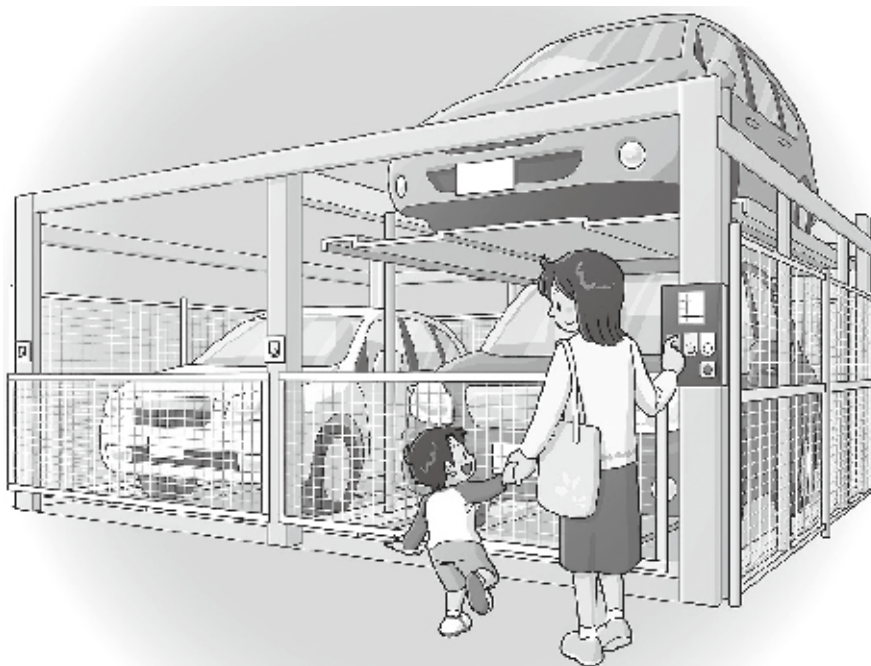


\* 駐車場の運営管理についても私たちにご相談ください。

創造と信頼で未来をひらく  
**三菱プレジジョン株式会社**  
本社・営業本部  
〒108-0075 東京都港区港南1-6-41  
芝浦クリスタル品川8階  
<https://www.mpcnet.co.jp>

お問合せ先  
**駐車システム営業部 ☎03-6712-1732**  
中部支社 052-961-3557 静岡営業所 054-204-4505  
関西支社 06-6484-7206 中四国営業所 082-546-2176  
北海道営業所 011-213-7826 九州営業所 092-273-0880  
東北営業所 022-216-4615

**公益社団法人 立体駐車場工業会は、平成27年1月から  
施行されました新大臣認定制度の登録認証機関です。**



公益社団法人 立体駐車場工業会とは—

平成27年1月1日施行の駐車場法施行規則の認証機関として登録されました。

大臣認定制度に規定された「安全機能に関する基準」をクリアする当工業会が定めた「機械式駐車装置の安全機能に関する認証基準」に基づき、審査・認証を厳格に実施してまいります。

その他、従来審査・認定をしていた車いす使用者対応等の認定も行います。

「安全で便利で信頼性の高い駐車場の提供」これが当工業会の願いです。

**人にやさしい機械式立体駐車場の普及に努めています。**



公益社団法人 **立体駐車場工業会**

Japan Parking System Manufacturers Association Incorporated

〒104-0033 東京都中央区新川二丁目9番9号 SHビル6階

TEL. (03) 5542-0733 FAX. (03) 5542-0735

ホームページ <https://www.ritchu.or.jp/>

## あらゆる駐車場に対応した総合メンテナンス会社

日本全国 24時間365日 大小問わず 合理的な料金でOK!!

### 日本駐車場救急サービス株式会社

#### ■会社概要

当社は、平成5年12月、駐車場関係諸官庁、団体、メーカー等のご要請により、業界の健全な発展のため、自動車業界のJAFを模して、駐車装置の保守サービス専門会社として設立されました。当社は日本全域24時間体制のもと、合理的な料金で対応できるネットワークで構築されております。

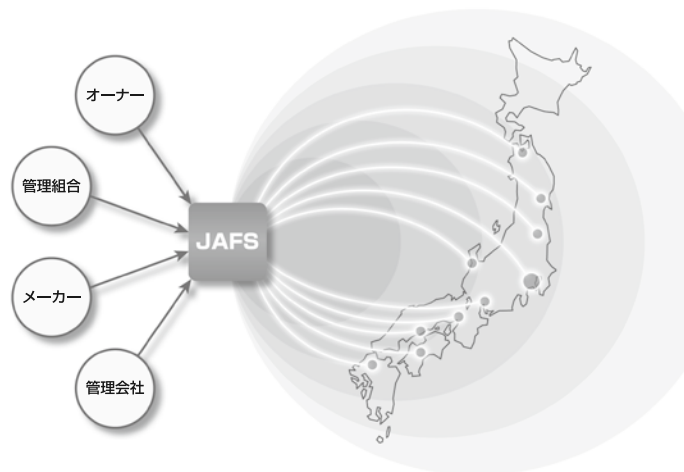
業務の内容は、定期メンテナンス（点検、調整、給油）24H故障対応、補修工事などを行います。

JAFSのアフターサービスシステムは、単なるメンテナンス工事の下請けではありません。

アフターサービス、メンテナンスのデータを収集・分析して、的確にフィードバックし、機器の改善、開発、更にはリプレースにも貢献します。

貴社のアフターサービス活動そのものをお引き受けするアウトソーシングシステムです。

社名	日本駐車場救急サービス株式会社
代表者	代表取締役 森井 清
設立	1993年(平成5年)12月
資本金	2,000万円
社員数	40名
事業内容	1.駐車場、駐輪場設備の保守管理及び緊急出動 2.駐車場、駐輪場の遠隔監視及び警備 3.駐車場、駐輪場の建設及びリフォーム 4.駐車場、駐輪場の運営管理
一般建設業許可	東京都知事許可(般)第104599号
機械器具設置工事業	東京都知事許可(般-19)第104599号
警備業認定	東京都公安委員会 第2380号
支店	大阪 大宮 金沢 福岡 名古屋



#### 定期メンテナンス



点検、調整、給油

#### 補修工事



定期点検で発見された不具合を迅速に補修、修理

#### 緊急出動



24時間体制でスタッフが徹底監視！お客様のご要望に合った各サービスステーションへ

#### 全国実績及びサービスステーションネットワーク (2011.1.1 現在)

##### 全国実績

北海道・東北地区	40件	1,258 バレット
関東地区	2,158件	56,957 バレット
中部地区	117件	2,544 バレット
関西地区	326件	8,273 バレット

中国・四国地区	42件	1,239 バレット
九州地区	43件	1,251 バレット

合計 **2,726件** **71,522** バレット

#### 【お問い合わせ】

社団法人全日本駐車協会賛助会員 一般社団法人日本駐車場メンテナンス協会正会員

### 日本駐車場救急サービス株式会社

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-6-1 TEL.03-3663-1755 FAX.03-3663-1750 URL.<http://www.jafs99.co.jp/>



日本信号は、「安全と信頼」のテクノロジーをもとに、  
より快適な交通社会の実現を

これからも目指し続けます。

 **日本信号株式会社**  
**NIPPON SIGNAL**

[www.signal.co.jp/](http://www.signal.co.jp/)

■AFC事業部 AFC営業部  
〒100-6513 東京都千代田区丸の内1-5-1 (新丸の内ビルディング13階)  
PHONE:(03)3217-7373 FAX:(03)3217-7377

■大阪支社 交通システム営業部  
〒530-0018 大阪市北区小松原町2-4(大阪富国生命ビル 8階)  
PHONE:(06)6312-3856 FAX:(06)6312-8597

■北海道支店 ■東北支店 ■中部支店 ■九州支店

## 機関誌『PARKING』への広告掲載のご案内

- ・発行部数 1,300部(年4回、4月・7月・10月・1月)
- ・規格 B5判
- ・頁数 50～120頁位
- ・内容 駐車施策等に関する各種記事、各地駐車協会活動報告、各種事例報告、調査・統計資料、総会報告、理事会議事録、研修レポート、事務連絡等
- ・配布先 当協会会員(各地駐車協会会員、個人及び賛助会員)、国土交通省、総務省、厚生労働省、警察庁、国立国会図書館、政令指定都市担当部、都道府県警察本部、東京都、警視庁、警察署(東京都内)、東京消防庁、全国知事会、全国市長会、関係団体等
- ・広告掲載料金

掲載箇所	ページ数	1回あたりの料金		備考
		会員	非会員	
① 表紙裏	1	52,360	77,000	
② 裏表紙裏	1	36,630	55,000	
③ 裏表紙	1	52,360	77,000	
④ 色紙(前・中・後付)	1	28,270	44,000	
⑤ 記事中	1	17,710	24,200	
暑中見舞・謹賀新年	1枠	5,170	7,700	名刺広告

### [備考]

1. 上記は連続掲載の料金とし、1回限りの掲載料金は1割増といたします。
2. 完全版下以外は、広告デザイン・版下製作の実費をいただきます。
3. 消費税増税分を反映した内税表示としています。

# ◆ PARKING NOW ◆

## ■ 都市景観形成推進協議会／屋外広告物の景観配慮等について

全日本駐車協会事務局

都市景観形成推進協議会(注1)より「景観形成への配慮について 要望書(令和7年1月)」を受領しました。この文書は、美しい景観を形成するためには、市民、事業者、設計者、行政等多様な主体が、それぞれの立場で協力し合う必要があることから、良好な景観の形成を進める上での主要な課題をもとに、同協議会の要望をまとめたので、趣旨をご理解の上、より一層のご協力をいただきたいというものです。

本要望書に駐車場に係る事項がありますので、抜粋して下記の通りお知らせします。

### (注1)都市景観形成推進協議会

魅力ある景観の創造を図るため、政令指定都市が相互の交流を深め、共通の課題を協議し、景観行政を推進することを目的に、昭和62年に設立。

現在の加入都市は、次の20市。(札幌市、仙台市、さいたま市、千葉市、川崎市、横浜市、相模原市、新潟市、静岡市、浜松市、名古屋市、京都市、大阪市、堺市、神戸市、岡山市、広島市、北九州市、福岡市、熊本市)

### 記

#### 1. 屋外広告物の景観配慮等について

景観の重要な構成要素である屋外広告物の設置にあたっては、各自治体の条例の基準に適合したものとし、必要な許可を受ける等の手続きを行うことはもちろん、設置場所、規模、形態、色彩、照度、輝度などについて、周辺景観との調和に配慮したものとすようをお願いいたします。

特に、広告技術の発展により近年増えている様々な形態の屋外広告物(コインパーキング案内看板等)についても、周辺景観との調和に配慮したものとすようをお願いいたします。

また、屋上広告物や突出し広告物等について、自然災害等による倒壊、落下等の重大な事故を防止するため、屋外広告物の安全管理の強化が課題となっています。常日頃からの目視点検だけでなく、内部構造を含めた定期点検や適切な修理・改修、及び、これらに係る技術や知識の周知を図るなど、安全管理の強化について、行政側の取組みのほか、業界団体側でも取組みを進めるよう要望いたします。(アンダーラインは事務局追記)

以下、本要望書では、「2. 無電柱化の促進について」「3. 携帯電話アンテナの景観配慮について」「4. 太陽光発電装置等の景観配慮について」に関する記載がありますが、ここでは省略させていただきます。

以上

## ■ 国土交通省

### 「令和6年度版(2024年)自動車駐車場年報」について

全日本駐車協会事務局

国土交通省より、「令和6年度版(2024年)自動車駐車場年報」が発表されましたので、一部を抜粋して、お知らせします。なお、詳細については、下記URLをご覧ください。

[https://www.mlit.go.jp/toshi/toshi\\_gairo\\_fr\\_000138.html](https://www.mlit.go.jp/toshi/toshi_gairo_fr_000138.html)

#### ◇ 調査方法 ◇

令和6年9月に国土交通省都市局街路交通施設課が地方整備局等を通じて都道府県及び政令指定都市の駐車場担当部局に関係資料の収集を依頼し、市区町村の協力を得て、令和6年3月末現在のデータを集計・整理したものである。

#### ◇ 調査対象 ◇

駐車場の分類は、駐車場法における駐車場の定義によっている。集計の対象とした駐車場は、都市計画駐車場、届出駐車場、附置義務駐車施設及び路上駐車場であり、特段の断りがない限り、それ以外の駐車施設(例えば、月極駐車場、住宅の車庫、無料の路外駐車場及び小規模な路外駐車場等)は含まれていない。

#### (1) 路外駐車場

道路の路面外に設置される自動車の駐車のための施設であって、一般公共の用に供されるものをいう。

##### ① 都市計画駐車場

都市計画に定められた駐車場をいう。円滑な都市活動を支え、都市生活者の利便性の向上、良好な都市環境を確保するうえで必要な施設として定められる。

令和6年3月末現在、417箇所、約107千台分が整備されている。

##### ② 届出駐車場

都市計画区域内において、自動車の駐車のために供する部分の面積が500㎡以上の路外駐車場でその利用について駐車料金を徴収するものを設置する者は、国土交通省令で定めるところにより、路外駐車場の位置、規模その他の必要事項を都道府県知事等に届け出なければならない。この届出をされた路外駐車場を届出駐車場という。

令和6年3月末現在、約10千箇所、約1,954千台分が整備されている。

##### ③ 附置義務駐車施設

地方公共団体は、駐車場整備地区内等において、延べ面積が一定規模以上の建築物を新築・増築する者に対し、その建築物又はその建築物の敷地内に自動車の駐車のための施設を設けなければならない旨を条例で定めることができる。

この条例に基づき附置される駐車施設を附置義務駐車施設という。  
令和6年3月末現在、約81千箇所、約3,553千台分が整備されている。

(2) 路上駐車場

駐車場整備地区内の道路の路面に一定の区画を限って設置される自動車の駐車のための施設であって、一般公共の用に供されるものをいう。

路上駐車場は、当該地区内にある路外駐車場によっては満たされない自動車の駐車需要に応じるため、必要な路外駐車場の整備がなされるまでの間の暫定措置として、道路の路面を使用する形で設置されるものである。従って、当該地区において都市計画において定められた路外駐車場が整備されるに応じて、逐次路上駐車場は廃止するものである。

令和6年3月末現在、13箇所、533台分が整備されている。

(参考)

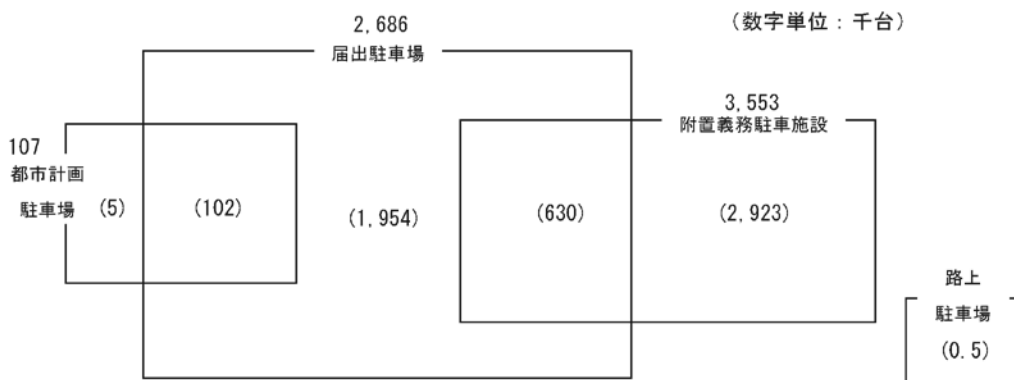
○ 駐車場整備状況 (全国) (台数)

	令和5年度末(A)	平成25年度末(B)	A/B
都市計画駐車場	107,280 台	118,877 台	0.93
届出駐車場	1,953,940 台	1,661,432 台	1.16
附置義務駐車施設	3,553,085 台	3,004,444 台	1.19
路上駐車場	533 台	775 台	0.69
計	5,614,838 台	4,785,528 台	1.18
自動車保有台数	78,533,241 台	76,696,825 台	1.03
自動車1万台当たり駐車台数	715.0 台	623.8 台	1.14

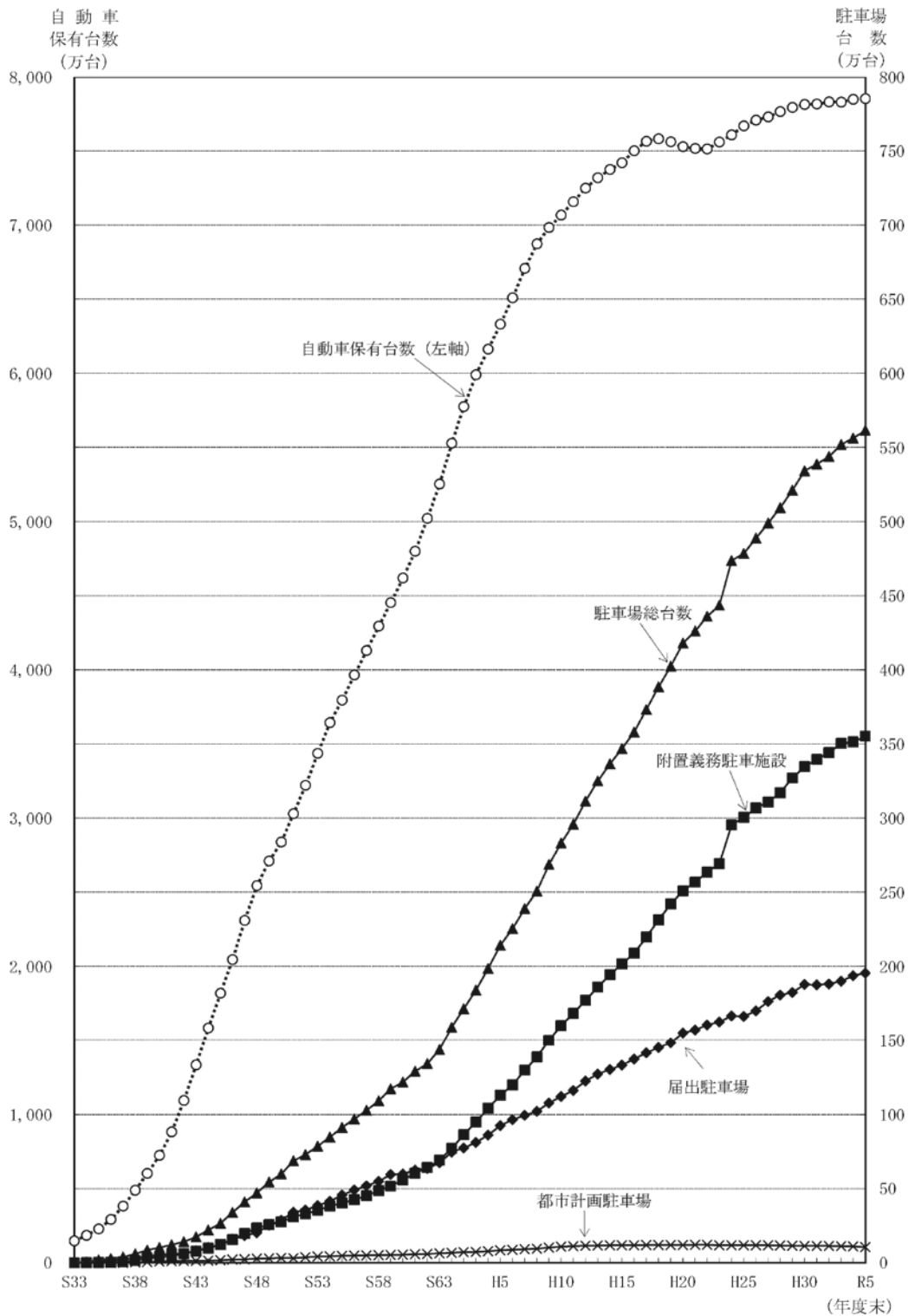
※都市計画駐車場と届出駐車場の両方に該当する駐車場は都市計画駐車場として区分している。

※附置義務駐車施設と届出駐車場の両方に該当する駐車場は附置義務駐車施設として区分している。

○ 駐車場法に基づく駐車場等の現況 (令和5年度末)



2. 自動車保有台数と駐車場供用台数の推移



## 「PARKING NOW」掲載情報提供のお願い

事務局では皆様から「PARKING NOW」に掲載する情報の提供を募集しています。

以下の様な駐車場に係る情報がございましたら、是非ご連絡をお願いします。

- ・新規開場した駐車場や既存駐車場リニューアル事例等会員に参考になる情報
  - ・駐車場に関連する各種トピックス
  - ・駐車場を取り巻く自治体の動き
- など

## 《連絡先》

一般社団法人全日本駐車協会 ☎ 03-3528-8305

e-mail : info@japan-pa.com

# PARKING IN TOKYO

一般社団法人東京駐車協会

## ■ 令和7年度第1回定例理事会報告

- 日 時 令和7年4月15日(火)  
場 所 日本工業倶楽部会館 3階「中ホール」  
議 題

### 決議事項

1. 令和6年度事業報告及び計算書類の承認について
2. 令和7年度事業計画及び収支予算の承認について
3. 役員候補者の選任及び役付き理事の選定について
4. 令和7年第58回定期総会招集他について
5. 委員会委員長及び副委員長並びに委員の選任について

### 報告事項

1. 会員異動について
2. 令和7年度各委員会検討事項について
3. 研修会等実施報告
4. (一社)全日本駐車協会関係事項について
5. 代表理事・業務執行理事の職務執行状況報告
6. その他

## ■ 令和7年度第2回定例理事会のご案内

- 日 時 令和7年5月14日(水) 15時30分～(予定)  
場 所 日本工業倶楽部会館(予定)

## ■ 令和7年度第3回定例理事会のご案内

- 日 時 令和7年9月9日(火) 12時～(予定)  
場 所 日本工業倶楽部会館(予定)

## ■ 令和7年第58回定期総会のご案内

当協会では、令和7年第58回定期総会を開催いたします。

詳細が固まり次第、追ってご案内いたしますので、ご予定ください。

- 日 時 令和7年5月14日(水) 16時～17時(予定)

※昨年より、意見交換会は6月開催の全日本駐車協会の総会後の意見交換会に統合し、来賓挨拶は取り止めております。

---

---

## ■ 諸会議等報告

---

---

○その他の会議等が下記の通り開催されました。

<大手町・丸の内・有楽町地区駐車環境対策協議会>

・大手町・丸の内・有楽町地区地域ルール策定協議会(第44回)

令和7年3月3日(月)大手町ビル

---

---

## ■ 人事

---

---

[役員人事]

○辞任 [令和7年3月31日付]

副会長 三浦 隆

[事務局人事]

[令和7年2月1日付]

浦木 良依 事務局員

以上

# ○ 委員会委員名簿

一般社団法人東京駐車協会

令和7年4月15日

委員会名	氏名	会社名等
総務	◎ 竹歳 誠 ○ 松澤 一 久保田 二 小清水 治 後藤 英夫 三野 武彦 渡部 義	三菱地所(株) (株)銀座パーキングセンター 八重洲地下街(株) 東京ガレーヂ(株) (株)藤久 東京ガレーヂ(株) (公財)東京都道路整備保全公社
企画	◎ 後藤 英夫 ○ 加藤 久喜 荻野 人 河村 臣 木村 直子 小清水 琢治 新谷 秀和 星原 久哉 柳川 幸介	(株)藤久 (有)スカイ・ガレーヂ嶋屋 丸ノ内ガラーチ(株) (株)虎ノ門実業会館 モビリスコンサルティング(株) 日本ガレーヂサービス(株) 日本パーキング(株) 森ビル(株) 三菱地所パークス(株)
組織	◎ 三野 武彦 ○ 加藤 久喜 池上 雅美 岩田 敏 新大塚 康 佐々木 隆一 高山 栄 新山 口 弥文	東京ガレーヂ(株) (有)スカイ・ガレーヂ嶋屋 モビリスコンサルティング(株) アマノ(株) a k i p p a (株) 三菱地所(株) 日本信号(株) 三菱プレジジョン(株)
調査研究	◎ 渡部 義治 ○ 小清水 琢 新岩田 敏 遠藤 直樹 小坂 弘 鈴木 史 高橋 秀樹 高橋 弥 花岡 大輔 平沢 敏 増田 高	(公財)東京都道路整備保全公社 日本ガレーヂサービス(株) アマノ(株) (株)富士ダイナミクス 三菱プレジジョン(株) タイムズ24(株) 首都高速道路(株) 日本信号(株) 三菱地所(株) 東急ライフシア(株) 三菱地所パークス(株)
広報	◎ 松澤 壮一 ○ 河村 臣 井野 久 大野 光 川久保 貴之 近藤 慶太 千藤 学 幡葉 知之 平谷 石政	(株)銀座パーキングセンター (株)虎ノ門実業会館 日本駐車場開発(株) 東英興産(株) IHI運搬機械(株) (株)東京国際フォーラム 柳屋ビルディング(株) (公財)東京都道路整備保全公社 三菱地所パークス(株)
標識管理	◎ 久保田 浩 ○ 酒井 二 岩井 誠 宮崎 洋 村崎 裕 山田 一 山田 史 脇野 秀	八重洲地下街(株) (株)銀座パーキングセンター 三菱地所プロパティマネジメント(株) 新宿サブナード(株) (株)東京交通会館 (株)サンシャインシティ・ビルマネジメント (公財)東京都道路整備保全公社

(注) 氏名左側の◎は委員長 ○は副委員長を示す。

# — 事務局だより —

## ■ 令和6年度第3回理事会報告

□日 時 令和7年1月24日(金) 15時30分～16時46分

□場 所 日本工業倶楽部会館5階第6会議室

□議 題

(決議事項)

1. 委員会委員の選任について

(報告事項)

1. 会員異動について
2. 各種活動報告並びに今後の予定について
3. 令和6年度上半期予算執行状況について
4. 委員会報告
  - (1)企画委員会
  - (2)組織委員会
  - (3)調査研究委員会
  - (4)広報委員会
5. 代表理事・業務執行理事の職務執行状況報告
6. 各地駐車協会状況報告
7. その他

## ■ 令和7年度第1回理事会報告

□日 時 令和6年4月11日(金) 12時～13時56分

□方 法 日本工業倶楽部会館3階中ホール

□議 題

(決議事項)

1. 令和6年度事業報告及び計算書類の承認について
2. 令和7年度事業計画及び収支予算の承認について
3. 役員候補者の選任及び役付き理事の選定について
4. 令和7年第64回通常総会招集他について
5. 委員会委員長及び副委員長並びに委員の選任について

(報告事項)

1. 会員異動について
2. 令和7年度各委員会検討事項について

3. 団体パーキング保険について
4. 研修会等実施報告
5. 各地駐車協会近況報告
6. その他

## ■ 令和7年度第2回理事会のご案内

- 日 時 令和7年6月11日(水) 15時～(予定)
- 場 所 日本工業倶楽部会館(予定)

## ■ 令和7年第64回通常総会のご案内

当協会では、令和7年第64回通常総会を開催いたします。

- 日 時 令和7年6月11日(水) 15時30分～17時00分(予定)

- 場 所 日本工業倶楽部会館(予定)

- 議 題

(報告事項)

令和6年度事業報告

(決議事項)

第1号議案 令和6年度計算書類承認の件

第2号議案 令和7年度事業計画承認の件

第3号議案 令和7年度収支予算承認の件

第4号議案 役員選任の件

- 来賓挨拶

『総会外』

<講演会>(予定)

日時：同日 17時～18時

演題：(仮)大河ドラマ「べらぼう」 蔦屋重三郎に絡めた吉原の世界等

講師：立教大学名誉教授 渡辺 憲司 様

<意見交換会>(予定)

日時：同日 18時～19時30分

場所：同会館

<見学会>(予定)

6月12日(木) 1日目

・新大阪駅(集合)→大阪万博視察→グラングリーン大阪視察→意見交換会→グランドメルキ  
ュール奈良橿原(宿泊)

6月13日(金) 2日目

・宿泊先→奈良観光→新大阪駅(解散)

# ○ 委員会委員名簿

一般社団法人全日本駐車協会

令和7年4月11日

委員会名	氏名	所属協会	会社名等
総務	◎ 竹歳 誠一 ○ 松澤 隆一 遠藤 浩三 久保 浩二 小清水 英夫 後藤 武義 三野 耕和 渡依 田井 新 小内 田彦	東京 札幌 東京 古 大阪 福岡	三菱地所(株) (株)銀座パーキングセンター 遠藤興産(株) 八重洲地下街(株) 東京ガレージ(株) (株)藤久 東京ガレージ(株) (公財)東京都道路整備保全公社 (株)エスカ 銀泉(株) (株)八百治
企画	◎ 後藤 英夫 ○ 加藤 久喜 須藤 一人 荻野 臣 河村 子 木村 治 小谷 秀 新 星原 久 柳永 幸 春戸 京 田嶋 亮 上敬 太	東京 千葉 東京 古 岡山 福人会	(株)藤久 (有)スカイ・ガレージ嶋屋 (株)須藤ビル 丸ノ内ガラージ(株) (株)虎ノ門実業会館 モビリスコンサルティング(株) 日本ガレージサービス(株) 日本パーキング(株) 森ビル(株) 三菱地所パークス(株) 横浜新都市センター(株) (株)東海放送会館 中央地所(株) 豊田まちづくり(株)
組織	◎ 三野 武彦 ○ 加藤 久喜 齋藤 衛 佐藤 子 中村 茂 池田 雅 岩上 美 大塚 敏 新 高橋 一 新 山口 文 池田 靖	東京 山形 福島 東京 高松	東京ガレージ(株) (有)スカイ・ガレージ嶋屋 (株)ひろあき (有)佐平 (株)マサキ管理サービス モビリスコンサルティング(株) アマノ(株) a k i p p a (株) 三菱地所(株) 日本信号(株) 三菱プレジジョン(株) (株)多津美荘
調査研究	◎ 渡部 義治 ○ 小清水 琢 新 田口 敏 遠藤 直 小鈴 知 高橋 郷 高木 秀 花岡 栄 平岡 大 新 藤田 高 司貴 文	東京 高松 高松 兵庫 個人会	(公財)東京都道路整備保全公社 日本ガレージサービス(株) (株)ココパルク アマノ(株) (株)富士ダイナミクス 三菱プレジジョン(株) タイムズ24(株) 首都高速道路(株) 日本信号(株) 三菱地所(株) 東急ライフシア(株) 三菱地所パークス(株) (株)イーエスプランニング (一財)つくば都市交通センター
広報	◎ 松澤 壮一 ○ 河野 恭 井野 雅 大川 正 久保 貴 近藤 慶 千藤 太 幡谷 学 平石 之 村松 人 稲葉 輝 田一 匡	東京 横濱 静岡	(株)銀座パーキングセンター (株)虎ノ門実業会館 日本駐車場開発(株) 東興興産(株) IHI運搬機械(株) (株)東京国際フォーラム 柳屋ビルディング(株) (公財)東京都道路整備保全公社 三菱地所パークス(株) (株)横浜スカイビル 静岡委託商事(有)

(注) 氏名左側の◎は委員長 ○は副委員長を示す。

## ■ 新会員のご紹介

### 合同会社DMM.com

■所在地：東京都港区六本木三丁目2番1号 住友不動産六本木グランドタワー24階

■代表者：最高経営責任者 亀山 敬司

■事業紹介：

会員数4,507万人(※)を誇る総合サービスサイト「DMM.com」を運営。1998年の創業以来、多岐にわたる事業を展開し、現在は60以上のサービスを運営。動画配信や電子書籍、アニメなどの多様なエンタメサービスに加え、3DプリントやEV充電などのハードウェア分野、AIといった最先端のテクノロジーを取り入れた事業など、様々な事業を手掛けています。「DMM EV ON」は、全国の商業施設や宿泊施設、公共施設等でご利用いただけるEV充電サービスです。顧客の新たな来店動機となることで来店頻度や継続利用の増加、充電を目的として来店した潜在顧客層へのリーチ、地域のインフラとしての役割の発揮などが期待でき、EV充電サービスを通じた地域のビジネス支援も行っています。

※2024年2月時点



会社紹介：<https://dmm-corp.com/>

お問合せ：<https://ev-charge.dmm.com/form/>

## KDDI株式会社

■所在地：東京都千代田区飯田橋3丁目10番10号ガーデンエアタワー(本社)

■代表者：松田 浩路

■事業紹介：

2030年に向けて掲げたKDDIグループのありたい姿「KDDI VISION 2030」【「つなぐチカラ」を進化させ、誰もが思いを実現できる社会をつくる。】は、社会インフラを担う情報通信事業者としての使命、存在意義そのものです。「KDDI VISION 2030」を実現するため「中期経営戦略(2022-2025年度)」における事業戦略として、「サテライトグロース戦略」を推進しています。社会の持続的成長と企業価値の向上を目指す「サステナビリティ経営」を根幹に置き、社会全体を取り巻く急速な環境変化に対応し、企業理念に示す「豊かなコミュニケーション社会の発展」に貢献していきます。

「つなぐチカラ」を進化させ、  
誰もが思いを実現できる社会をつくる。

 KDDI VISION 2030

■KDDI BUSINESSとWAKONX(ワコンクロス)

あらゆるモノに通信が溶け込んだ世界において、お客さまのDX推進とお客さまの事業成長に貢献すべく、5GやIoTなどのモバイル、衛星通信やネットワーク、クラウド、データセンターなど法人のお客さまへ多種多様なサービスやソリューションの提供や、DX領域のケイパビリティを拡充してきました。法人事業を強化する意味合いを込めた「KDDI BUSINESS」ブランドのもと、お客さまの事業成長と社会課題解決へ貢献していきます。

そのエンジンとして、2024年5月に3つの機能群を有するAI時代のビジネスプラットフォーム「WAKONX」を始動しました。KDDIのお客さま接点と通信をベースに、AIやデータ、大規模計算基盤やクラウドなどさまざまな機能アセットと、国内外のお客さま接点とグローバルベースでのネットワーク運用・ノウハウ、KDDIグループのアセットを融合しながら、モビリティや物流・倉庫など領域別プラットフォームを構築しています。今後もパートナー企業とともに各産業、各業界へのDXを推進していきます。

■駐車場事業者の皆さまへ

駐車場機能の高度化に向けて必要になる通信。KDDIは、世界で走るモビリティ事業者IoTやセキュアな環境を提供しているノウハウを活用し、皆さまの先に存在する駐車場ご利用者様の満足度向上のために尽力して参ります。自動運転技術も進化する中で、モビリティと駐車場の未来を皆さんと共に検討して参りたいと考えています。よろしくお願ひします。

【お問い合わせ】

■窓口：<https://biz.kddi.com/>



## 南海電設株式会社

■所在地：東京都江東区東雲1-7-12 KDX豊洲グランスクエア8F

■代表者：岡野 馨

■事業紹介：

2023年よりEV事業ブランド「CHARGE CONNECT(チャージコネクト)」、充電課金プラットフォーム「プラットチャージ」の提供を開始し、脱炭素社会の実現に向けて取り組んでおります。

■EV充電サービス「CHARGE CONNECT」とは

- 充電器の販売から設置、国の補助金申請代行や設置導入後の課金サービス提供まで、ワンパッケージでご提供いたします。
- 置き基礎「NTV600」をメーカーと共同開発し、設置後も充電器の設置場所を移動させることや撤去が容易となっているため、外観にも影響を与えません。
- 弊社サイトでは、充電器をご導入前に、利用ユーザー様の充電時間や料金を入力するだけで、どの程度収益が得るかをご確認いただけるサイトがございます。




(置き基礎「NTV600」)

「カンタン・収益シミュレーション」：<https://ev-chargeconnect.com/simulation/>

■EVプラットフォーム「プラットチャージ」とは

日東工業のEV充電器を使用して、ご利用ユーザー様にお支払いいただくキャッシュレス課金サービスになります。



～設置オーナー様とご利用者様をつなぐEV 課金プラットフォーム～

充電器設置オーナー様のメリット EV 充電ステーションの運営が可能	充電器ご利用者様のメリット シンプルで誰でも使える
<ul style="list-style-type: none"> <li>○EV 充電利用料金の96%が収益に</li> <li>○充電器利用料金をご自由に設定可能</li> <li>○契約期間の縛りなし</li> <li>○充実したサービス内容でも初期費用や月額料金は業界最安値</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○専用アプリ不要・簡単操作で充電開始</li> <li>○支払い方法がPayPayをはじめとした20種類以上の決済アプリのほか、クレジットカードにも対応</li> <li>○途中でコネクタを外しても1分単位で利用者様へ返金対応</li> <li>○インボイス制度対応の領収書発行可能</li> </ul>

(設置オーナー様とご利用ユーザー様のメリット)

■会社紹介：<https://www.nankai-densetsu.co.jp/>

【お問い合わせ】

■窓口：<https://ev-chargeconnect.com/>

## 関西エアポート株式会社

■所在地：大阪府泉佐野市泉州空港北1番地

■代表者：代表取締役社長 CEO 山谷 佳之

代表取締役副社長 Co-CEO ブノア・リュロ

■事業紹介：

関西エアポート株式会社(以下「関西エアポート」)は、オリックス株式会社とVINCI Airports を中核とするコンソーシアムにより設立されました。関西エアポートは、関西国際空港(KIX)および大阪国際空港(ITAMI)の運営を新関西国際空港株式会社から引継ぎ、2016年4月1日より両空港の運営会社として事業を開始しました。関西エアポートは、両空港の安全とセキュリティを常に最優先しつつ、適切な投資と効率的な運営によって国内外からの空港利用者へのサービスを強化し、両空港の可能性を最大限に引き出し、地域コミュニティへ貢献することを目標としています。

関西エアポートは、2015年12月15日付けで新関西国際空港株式会社との間で、事業期間を44年とする「関西国際空港及び大阪国際空港特定空港運営事業等公共施設等運営権実施契約」(実施契約)を締結しています。

■会社紹介：<https://www.kansai-airports.co.jp/>

関西エアポートの運営する駐車場及び収容台数 ※収容台数は2025年3月現在のもの

【関西国際空港】

第1駐車場 1836台、第2駐車場 1830台、第3駐車場 444台、第4駐車場 416台

第5駐車場 833台、第6駐車場 779台、臨時駐車場 802台

【大阪国際空港】

大阪国際空港一般駐車場 2887台

【お問い合わせ】

■窓口：<https://www.kansai-airports.co.jp/contact-us/>



(大阪国際空港 北立体駐車場①)

## ■ 委員会報告

○委員会が下記の通り開催されました。

「調査研究委員会(WG)」

開催日：令和7年2月6日(木)

場 所：オンライン

議 題：会員駐車場調査について  
新たな調査・研究事項について

「調査研究委員会」

開催日：令和7年3月18日(火)

場 所：全日本駐車協会会議室+オンライン

議 題：2月6日(木)WGの振り返り  
令和7年度実施調査の決定(①又は②より)

①会員駐車場調査

②新規の調査研究事項

上記により決定された調査に関する  
議論

本日の委員会の総括及び次回以降の  
課題確認

その他

「広報委員会」

開催日：令和7年3月26日(水)

場 所：全日本駐車協会会議室+オンライン

議 題：PARKING第249号振り返りについて  
PARKING第250号目次案について  
PARKING第251号以降目次案につ  
いて  
ホームページの運用状況について  
会員宛てメールの発信状況について  
その他

「企画委員会」

開催日：令和7年3月27日(木)

場 所：全日本駐車協会会議室+オンライン

議 題：令和7年新春駐車場研修会実施報告  
令和7年春季駐車場研修会実施報告

令和7年第64回通常総会後の講演会、  
見学会について

令和7年秋季駐車場研修会について

その他

「総務委員会」

開催日：令和7年3月28日(金)

場 所：全日本駐車協会会議室+オンライン

議 題：令和7年第64回通常総会招集他につ  
いて

令和6年度事業報告について

令和7年度事業計画及び収支予算につ  
いて

令和7年度各委員会検討事項について

令和7年度委員会委員について

その他

## ■ 諸会議等報告

<国土交通省総合政策局>

・第14回「バリアフリー法及び関連施策のあ  
り方に関する検討会」

令和7年3月26日(水) オンライン会議

<国土交通省都市局>

・まちづくりにおける駐車場政策のあり方検  
討会(第2回)

令和7年2月26日(水) 中央合同庁舎3号館

<国土交通省住宅局>

・高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮し  
た建築設計標準に関するフォローアップ会  
議(第8回)

令和7年3月7日(金) オンライン会議

## ■ 会員動静

### [入会]

(地区会員)

- 会員名 上町開発株式会社(福島県駐車協会)

代表者 齋藤 博典

所在地 福島県福島市上町5-6 上町テラス5F

入会日 令和7年2月1日

- 会員名 石田 泰子(千葉駐車場協会)

住 所 千葉県四街道市(個人のため以下省略)

入会日 令和7年2月1日

- 会員名 株式会社アズーム(東京駐車協会)

代表者 菅田 洋司

所在地 東京都渋谷区代々木2-1-1 新宿マインズタワー19階

入会日 令和7年2月28日

- 会員名 川口 絵実(千葉駐車場協会)

住 所 千葉県千葉市(個人のため以下省略)

入会日 令和7年4月1日

### [退会]

(地区会員)

- 会員名 有限会社丸滝(福島県駐車協会)

代表者 堀切 知之

所在地 福島県福島市飯坂町東滝ノ町15

退会日 令和7年1月23日

- 会員名 大星ビル管理株式会社(東京駐車協会)

代表者 寺島 剛紀

所在地 東京都文京区小石川4-22-2

退会日 令和7年2月28日

- 会員名 株式会社NIPPO 中国開発事務所(広島駐車協会)

代表者 橋本 智洋(所長)

所在地 広島県広島市南区的場町1-2-19

退会日 令和7年2月28日

- 会員名 東日印刷株式会社(東京駐車協会)

代表者 西川 光昭

所在地 東京都江東区越中島2-1-30

退会日 令和7年3月31日

- 会員名 株式会社新仙台駅前ビル(仙台駐車協会)

代表者 入間田 博

所在地 宮城県仙台市青葉区中央3-8-5

退会日 令和7年3月31日

- 会員名 吉岡企業株式会社(仙台駐車協会)

代表者 吉岡 秀祐

所在地 宮城県仙台市青葉区本町1-2-5

退会日 令和7年3月31日

- 会員名 日駐管理株式会社 新潟営業所(新潟駐車協会)

代表者 早坂 尚克(新潟営業所所長)

所在地 新潟県新潟市中央区東堀通七番町1016

退会日 令和7年3月31日

- 会員名 群馬流通サービス株式会社(高崎駐車場協会)

代表者 中内 啓悟

所在地 群馬県高崎市八島町58-1

退会日 令和7年3月31日

○会員名 トヨタ不動産株式会社(名古屋駐  
車協会)

代表者 山村 和秀

所在地 愛知県名古屋市名村区名駅4-7-1  
ミッドランドスクエア16階

退会日 令和7年3月31日

○会員名 兵庫駐車場部会(兵庫県駐車場協  
会連合会)

代表者 神田 謙

所在地 兵庫県神戸市兵庫区下沢通3-1-28  
兵庫警察署別館

退会日 令和7年3月31日

(賛助会員②)

○会員名 Terra Charge株式会社(東京駐車  
協会)

代表者 徳重 徹

所在地 東京都港区芝浦1-1-1 浜松町ビ  
ルディング12階

退会日 令和7年3月31日

○会員名 株式会社ワンズネットワーク(東  
京駐車協会)

代表者 島 一徳

所在地 千葉県船橋市習志野1-8-1

退会日 令和7年3月31日

## ■ 人事

[役員人事]

○辞任 [令和7年3月31日付]

常任理事 三浦 隆

[事務局人事]

[令和7年2月1日付]

浦木 良依 事務局員

以上

### 表紙題材募集のご案内

事務局では、機関誌「PARKING」に掲載する表紙題材の提供を募集しています。以下の様な駐車場に係る情報がございましたら、是非ご連絡をお願いします。

- ・新規開場した駐車場や既存駐車場リニューアル事例等
- ・駐車場に関連する新築ビル、商業施設等

《連絡先》

一般社団法人全日本駐車協会

☎ 03-3528-8305 e-mail: info@japan-pa.com

### 全日本駐車協会 会員メールアドレス提供のお願い

当協会から会員の皆様宛の情報発信手段は、年4回の機関誌PARKING・ホームページ及び郵送に加えて、タイムリーかつ確実に行える連絡手段としてメールを活用しています。

メールアドレス未登録の会員の方は、ご担当者及びメール配信希望者のメールアドレス等をご提供いただきたくお願い申し上げます。記入票等につきましては下記担当者までお問合せ下さい。

一般社団法人全日本駐車協会事務局

e-mail: member@japan-pa.com

電話: 03-3528-8305 FAX: 03-3528-8306

担当: 松本、船津

PARKING

2025年 第250号

<非売品>

2025年4月25日印刷 2025年4月30日発行  
編集兼発行人 一般社団法人全日本駐車協会  
一般社団法人東京駐車協会  
東京都千代田区内幸町2-2-3

日比谷国際ビル地下1階

TEL 03(3528)8305

FAX 03(3528)8306

印刷・製本 (株)エスティ・トーニチ

## 都内で駐車場を運営されている方へ 駐車場案内標識のご案内

一般社団法人東京駐車協会では、駐車場への案内をスムーズにし、「うろつき運転」を減らすことを目的として、都内で駐車場案内標識設置のお手伝いをしております。

### 公道への設置

- ・道路占用許可をはじめとする各種許可を得て、公道上(主に歩道)に駐車場案内標識を設置することができます。

### 申請は協会が

- ・必要な申請手続は東京駐車協会名で協会スタッフが行います。

### 設置工事は協会が

- ・規格に則り、施工会社、行政機関との調整を含めて当協会が設置工事を取り進めます。

### 会員料金

- ・東京駐車協会の会員であれば、諸費用や保証金に会員料金の適用があります。

### 助成金

- ・公益財団法人東京都道路整備保全公社による助成金制度を利用し、助成金の交付を受けることができます。  
(交付には条件がありますので、当協会までお問い合わせください。)



反射式駐車場名入り



反射式駐車場名なし



内照式

駐車場案内標識は、東京駐車協会の会員以外の方でも設置することができ、現在約400本の標識が都内に設置されています。

是非お気軽に当協会までお問い合わせください。

#### 〔駐車場案内標識に関するお問い合わせ先〕

一般社団法人東京駐車協会

担当者：坂口 sakaguchi@japan-pa.com

TEL：03-3528-8305

伸びゆく丸の内と、  
いつもいっしょに。  
丸の内パークイン

「丸の内パークイン」として  
20カ所・約4,700台の  
広域駐車場を運営

since  
1960

1960年 日本初の地下駐車場開業



**PARK-IN**  
丸の内パークイン

<https://www.marunouchi.com/information/parking/>  
Tel.03-3212-0808

飲酒運転は法律で  
禁じられています。

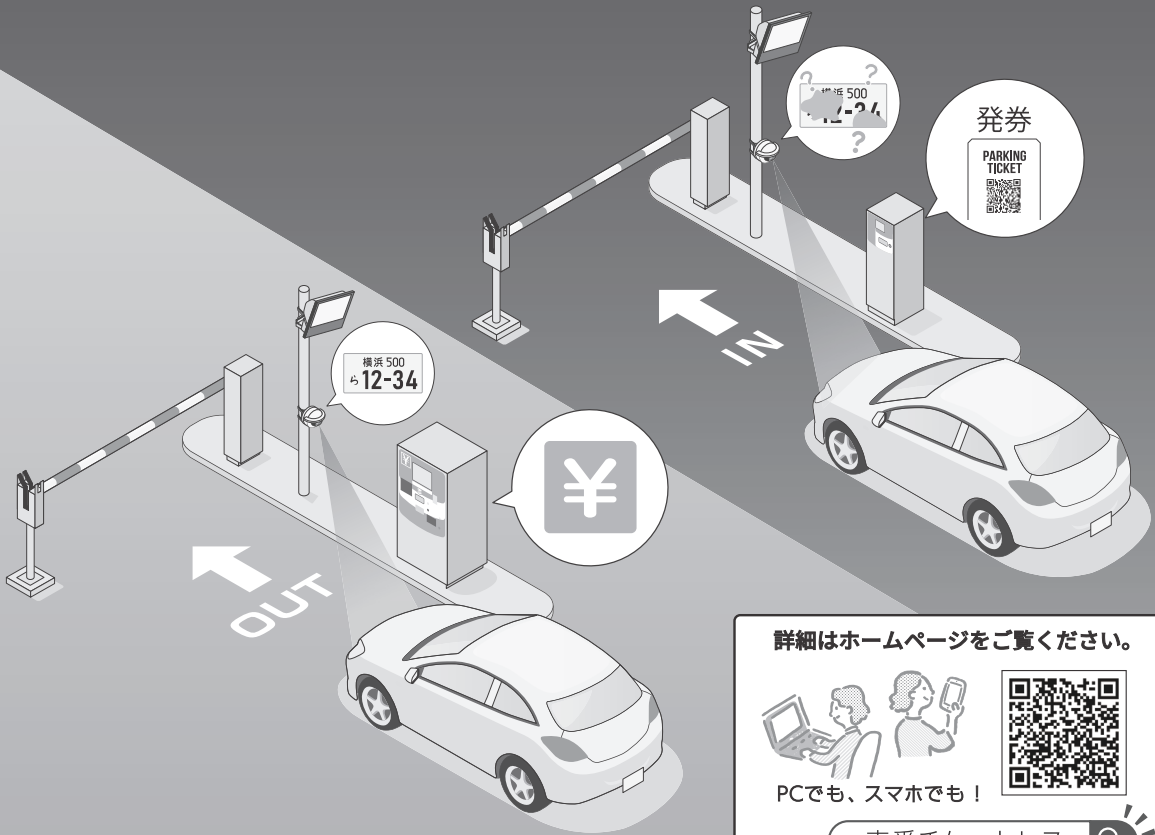
Drunken Driving Prohibited by Law.



Time & Air  
**AMANO**

車番チケットレスシステムが

良いとこ取りのハイブリッドシステムへ



詳細はホームページをご覧ください。



PCでも、スマホでも！



車番チケットレス

駐車場・駐輪場のお悩み、ぜんぶに応えます。



駐車場クラウドサービス



Parking Web



調査・分析

開発設計

システム構築

設置・工事

保守メンテナンス

管理受託

経営受託

**アマノ株式会社**

神奈川県横浜市港北区大豆戸町275番地  
(045) 439-1516  
<https://www.amano.co.jp/Parking/>